臺灣日日新報
本日四頁

高級機械工具器
乞御引合
柳屋商會
大阪市西區靱南通四丁目
電話土佐堀（四）二六・一五九番

四勅令案要綱を諮問

けふ國家總動員審議會

【東京電話同盟】國內態勢の臨戰態勢強化を急いでゐる政府は去る三十日より四日に亙つて第十六回國家總動員審議會を開催、國家總動員法の重要運用に關する勅令案要綱三件を附議決定したので右四勅令案を至急整備して今月中には夫々公布實施の手筈を急いでゐるが更に十一日午後一時半より首相官邸に第十七回國家總動員審議會を開催し要綱を附議する左記四勅令案要綱を附議することとなつた

一、諮問第五十七號　價格等統制令中改正に關する勅令案要綱（總動員法十九條關係）

一、諮問第五十八號　海運統制令中改正に關する勅令案要綱（十九條關係）

一、諮問第五十九號　株式價格の統制に關する勅令案要綱（十九條關係）

一、諮問第六十號　會社主要株式評價の臨時措置に關する勅令案要綱（十一條關係）

政府が僅日を出でざる間に二回に亙つて總動員審議會を開催し重要案件を解決審議する一方總動員法の全面的發動を考慮し國際の案件についてもその調整を行ひつつある事態は內外の緊迫せる事態を最も端的に物語るものであり第十六回審議會における一部委員の內より行はれた反省行動もかこの事態を指摘するもので事態の進展のバロメーターとしての總動員審議會の召集には深い關心が拂はれてゐる

中立の脅威に對し

泰國は敢然と戰ふ

泰政府、嚴然中立を聲明

【バンコック十日同盟】日本の佛印進駐に際し夙にタイ國は中立を嚴守する旨聲明したが同國政府は右に關し八日夜再び左の如きステートメントを發表した

タイ國は現在依然として凡ゆる國に對して友好政策を固持してゐる、從つて敵と云ふべき者は一つもない、最近某國が軍事基地建設を重ねて要求したと云ふ噂が行はれてゐるが如何なる國からも斯る要求は提出されてはゐない、又外國に於ける某國の行動に就いては本政府は何等の關心をも有せざるものである

タイ國は何れの側から軍事的侵略を受けやうともこれを恐れるものではない、吾々は若し中立維持の爲め已むなきに至れば最後の血の一滴まで流し盡すであらうこれと戰ふであらう

英米蔣の惡性デマ

泰國の不滿深刻化

【バンコック十日同盟】日本軍の南部佛印進駐以來、泰國を繞る國際關係は急激に進展、これに對し英米支は盛んにデマ宣傳を弄して泰國を恫喝、泰の不滿を益々深刻化せしめつつある、即ち我が軍の佛印進駐が佛印との共同防衛にあるにも拘はらず、英米支三國は盛んにデマ宣傳を撒き散らし日本軍は、カンボヂヤより泰に進入するとか、日本は又泰に軍事基地を使用してゐる等と、更に日本軍が泰に入つて來て今にも[illegible]等と暴言の宣傳を行つてゐる、一方タイ國はこれ等悪意あるデマ宣傳に困惑しつつ「タイ國は何れの國とも友好關係を維持せんと欲する」とことある每に繰返し聲明してゐる、從來タイ國は英國勢力の[illegible]下に呻吟し親英的勢力に依つて占められてゐたが親日勢力の擡頭に依り政府部內に親英、親日兩派の確執を生じこれに現狀維持的な中間派が總合離反並びに事態を醸してゐる[illegible]

泰國滿洲國に對し[illegible]なる外交關係を結ぶことは何等タイの中立保持に反するものでないと闡明してゐるに拘はらず英米側は威嚇的抗議を發すと共にタイ國の滿洲國承認は日本の強壓に依るものであると[illegible]云はれる、去る二日の閣議においても滿洲國承認に關し親英派の間に激論が闘はれたと云はれこれが爲め閣議で今後親日或は親英的色彩判然たる官吏は直ちに免官すると申合せたとも傳へら[illegible]

寄臺の汪院長、十日總督官邸に長谷川總督を訪問

泰國、滿洲國に對し

友好通商條約交涉

【バンコック十日同盟】タイ國宣傳局長は八日タイ國新聞記者團に對し左の如く語つた

タイ國は目下駐日タイ公使館を通じて滿洲國との友好通商條約を交涉中である、この條約が締結された場合は滿洲國に對し米及びチーク材の輸出が増大されることとならう

廣東からの歸途

汪院長十日寄臺

長谷川總督午餐會に招待

【臺灣總督府外事部發表】南京國民政府汪行政院長は廣東における東亞新聞記者大會に臨席の歸途八月十日午前十一時空路臺北着、午前十一時半總督官邸における總督主催の午餐會に臨み午後一時十五分多數官民代表の見送り裡に空路南京に向け出發せり

東亞新聞記者大會に出席の國民政府行政院長汪精衛氏は空路廣東からの歸途十日午前十時五十八分臺北飛行場着の專用機で官民多數の出迎へを受け八日振りに再び臺灣の少憩の後之より直に官邸差廻しの自動車で同十一時二十分總督官邸に到り應接間において長谷川總督、齋藤總務長官等と挨拶を交し引續き廳外交部長の通譯に依つて暫し[illegible]

卓子を圍み雜談の後同四十分より官邸大食堂における總督の歡迎午餐會に臨んだ、食堂正面は日章旗と和平反共建國の小旗を付した靑天白日滿地紅旗を以て飾られ、汪精衛氏を主賓として陪賓並に[illegible]中國總領事、井上[illegible]、石田[illegible]、白水海軍武官府佐官、[illegible]、荒木[illegible]、石井[illegible]、[illegible]各局長、副見交通局總長、[illegible]等之に列び、先づ長谷川總督は[illegible]

東亞の團結防衛は

何者も妨害し得ず

汪行政院長の挨拶

只今總督閣下から東亞の新秩序に關して御言葉がありましたが此度廣東で開催した東亞新聞記者大會も二國の新聞界の首腦たる方を集め東亞新秩序建設の理想の下に昨年締結された中日間基本條約中日滿三國共同宣言の趣旨を一般民衆にも之を徹底すると云ふ理由で開催したのでありますが此度廣東に參りまして大會の狀況を見ての結果は非常に圓滿であつた點につき皆樣にも[illegible]

[illegible]

南支復興建設へ

臺灣は眞摯協力

長谷川總督の挨拶

今回汪院長閣下には廣東における東亞新聞記者大會に御臨席の歸途、計らずも本島に立寄られ本日茲に親しく御懇談の機會を得ましたことと[illegible]

[illegible]

大東亞共榮圈
確立は無電技術の完成へ
晝・夜間部
新學期
B組十月十日
入學資格
專門部・中三修了者
普通部・尋小卒以上
入學案內要三錢
創立昭和九年・智育・德育・體育の理想的訓育施設
武藏野高等無線電信學校
校長 正四位 勳三等 建部光麿
東京市澁谷區幡ヶ谷原町八百番地
電話 四谷（三六）一〇〇二番代・澁谷 五七五・二五番 幡ヶ谷宿舍用

陸鷲、同州（陝西）を爆碎

集結中の敵大部隊大混亂

【南京十日發同盟】支那派遣軍報道部十日發表——陸軍航空部隊は去る十日陝西省同州を攻擊、市街要部を爆碎せり、同地に集結中の敵大部隊は右往左往して大混亂に陷るを認めたり

【〇〇基地十日發同盟】陸鷲秋山、深野の各部隊は快晴に惠まれた十日早朝出撃を決行し〇〇基地を出發陝西省東部の要衝同州（潼關西方二十粁）を急襲、市街中心部を始め各軍事施設に猛烈な急降下爆擊を敢行し多大の損害を與へ悠々全機無事歸還した

蘭印、日本依存脫却

新經濟政策を推進

ファン・モーク經濟相言明

【バタヴィヤ八日發同盟】ファン・モーク經濟相は七日の國會で新經濟政策につき次の如く述べた

萬一極東に非常事態が發生した場合蘭印に波及することを防止し且つ蘭印の經濟狀態を日本依存の現狀より脫却せしめる爲には多大の犧牲を拂はねばならない、我々は必需品を日本以外の市場に求めねばならずこれ等必需品を最低價格で一般に提供する爲に輸入關係を統制する必要に迫られ現在この統制機關設置のため着々準備を進めてゐる

蘭印經濟相

蘭印の對日凍結令

經濟的理由が主因

神戶歸着の永岩隨員談

【神戶發同盟】芳澤使節の主席隨員として八ヶ月間日蘭會商に活躍した通商局第一課長永岩俊生同氏は十日午後神戶入港の便船で歸來したが永岩氏は蘭印凍結令の出た當初は在留邦人も[illegible]

[illegible]

米巡洋艦

行先祕し出港

【リスボン九日發同盟】ブリスベーンに入港中であつた米巡洋艦ノーザンプトン（九〇五〇噸）及びソールト・レーク・シティー（九一〇〇噸）の二隻は九日行先を祕して出港した

今秋明治節を期し

東京に興亞民族大會

佛印、泰代表の參加も要請

【東京發同盟】大東亞共榮圈の確立を目指す興亞運動の推進的原動力たる大日本興亞同盟では運動實踐の第一着手として今秋十一月三日の明治節を期し東京に興亞民族大會を開催する豫定で着々準備を進める一方、內地朝鮮臺灣滿洲國に同盟役員を派遣してその積極的參加協力を求める[illegible]

[illegible]

二軍司令官以下

赤軍捕虜十萬餘

ウクライナ獨軍大戰果

【ベルリン九日發同盟】キエフ南方のウクライナ戰線では過般來大包圍殲滅戰が行はれてゐたがその戰果に關し獨統帥本部は八日夜特別發表をもつて次の如く第一報を發表した

ルンドシュテット元帥麾下の獨軍部隊はレーウ上級大將指揮の聯軍部隊と協力してウクライナにおいて大包圍殲滅戰を遂行中であつたが、既に赤軍第六及び第十二軍團の主力を包圍[illegible]

赤軍捕虜三萬

スモレンスク

【ベルリン十日發同盟】獨國防軍司令部九日特別發表

獨軍はスモレンスク東南約百キロの地點で新に包圍せる赤軍敗殘部隊を殲滅捕虜三萬八千名以上を捕虜とした

ソ聯發表戰況

【モスクワ九日發同盟】ソ聯情報局九日午前發表

一、八日終日赤軍はケクスホルム、スモレンスク、コロステン、ベイラヤ・ツエルコフ方面及びエストニア地區で獨軍を邀擊したがその他の地區では小規模の遭遇戰及び偵察戰が行はれた

一、ソ聯空軍は地上部隊と協力[illegible]

ソ聯機伯林を再空襲

【ロンドン九日發同盟】外電に依れば八日[illegible]

佛無名戰士の碑に

默禱を獻ぐ

佛印增派我が各部隊長

【佛印〇〇九日發同盟】カンボヂヤの要地〇〇に派遣された我が〇〇部隊長は九日午前八時各部隊長と共に北山、大川、渡邊各部隊長を始め佛印軍司令官デルシーク少將代理以下カンボヂヤ駐屯軍代表等を招き[illegible]

[illegible]

創業明治十四年
日本ペイント
東京 大阪 奉天 台北

南支軍精銳部隊の

對蔣經濟封鎖强化

廣東省各地で密輸品押收

【廣東十日發同盟】わが南支派遣精銳部隊の對蔣經濟封鎖はその後益々强化されつつあり石浪、淡水、惠陽、陸豐等多數の密輸物資を押收すると共に北江及び西江方面でも密輸品を隨所に發見押收、同方面には既に昨年來八千元に上る密輸品を押收したが斯かる敵軍の經濟封鎖[illegible]

雲南集結の重慶軍

省境の道路を破壞

【香港十日發同盟】昆明の南部[illegible]

[illegible]

後宮總參謀長

上海方面視察より歸還

【南京十日發同盟】支那派遣軍十日發表

後宮總參謀長は七日以來上海方面の狀況視察中の所本十日南京に歸還せり

米、對ソ飛行機供與

英國向けを變更して

【ワシントン九日發同盟】米國務省筋の對ソ供給は東部戰線に於ける對ソ援助の急務なる點から注目されてゐたが九日陸軍省筋は數百機の戰闘機が目下ソ聯に向けて輸送途上にあり中型爆擊機の對ソ供給についても手續完了した旨次の如く述べた

最初英國に供給するために製作された米國製戰闘機多數が目下ソ聯に向け輸送途上にあり最新式中型爆擊機の對ソ供給も手續上完了した

伯林に火災爆發

【モスクワ十日發同盟】タス通信は十日ソ聯海軍の第二次ベルリン爆擊に關し次の如く發表した

ソ聯空軍部隊は八日から九日にかけ第二次ベルリン爆擊を敢行した、今次爆擊の主目的は軍需工場と[illegible]ベルリン地區の軍事施設、鐵道自動車群に焼夷彈、爆彈の雨を降らせ各所に火災爆發が起るのが機上から認められた、爆擊參加機は行方不明一機を除き全部無事基地に歸還した

日本の對ソ要求說は無根

英紙報道をソ聯當局否認

【モスクワ九日發同盟】ロゾフスキー・ソ聯情報局次長は九日日本がソ聯に對して或種の要求を提出したとの八日のロンドン・タイムス、デーリー・テレグラフ兩紙の報道に對し次の如く語つた

デーリー・テレグラフ及びロンドン・タイムス兩社は上海電として日本がソ聯に對し或種の要求を提出した旨報道してゐるが此センセーショナルな報道は何等根據のない報道である、余は英國の二大新聞が斯かる有害且つセンセーショナルな方法をとつたことを遺憾とするものである

總督の中南部視察は延期

長谷川總督の中南部視察は十四日出發豫定の所都合に依り當分延期となつた

金山大阪控訴院檢事長勇退

【東京發同盟】大阪控訴院檢事長金山季逸氏は來る十一月停年となつてゐるが辭表を提出し勇退することになり近く辭令が發せられることになつた、金山氏は宮城縣出身、東大法科卒業と同時に司法官試補となり東京大阪各地の檢事正長崎控訴院檢事長を經て昭和八年小山法相の下に司法次官に起用され次で東京控訴院檢事長に轉出したが[illegible]

[illegible]

泰佛國境劃定

第一回は廿日

泰委員西貢へ

【バンコック十日發同盟】タイ佛印國境劃定タイ國側委員プラ・シルパ・サストコム委員長等五名は九日朝アランヤプラテス經由列車でサイゴンに向つた、國境劃定第一回合同會議は來る二十日開かれる豫定である

ウエイガン將軍佛首腦部と會談

【ヴィシー九日發同盟】北アフリカ佛軍總司令官ウエイガン將軍は八日夜のペタン主席、ダルラン副首相との會談に引續き九日午後アンチエ國防相外一名とペタン主席、ダルラン副首相と[illegible]

[illegible]

人事

▲成瀨達氏（日本生命社長、遞信省顧問）遞信協會に出席と視察の爲め十五日來臺

▲片岡弓八氏（東海工業社長）十日來臺（吾妻）

▲泉述一氏（臺灣電工所代表取締役）十一日來北（吾妻）

▲山本光三郎氏（[illegible]）十一日來北（吾妻）

▲野村利生氏（熊本縣寺工業[illegible]）十一日來北（日之丸館）

▲竹腰敏太郎氏（三菱商事高雄支店長）十日來北（日之丸館）

▲平野敬一郎氏（[illegible]）▲吉比正作氏（大阪吉比商店取締役）十日來北（鐵道ホテル）

胃腸を害せざる
新しき肝臟療法
ネオ肝精
胃腸衰弱者に肝臟製劑を與へても消化不良を起すのみにて吸收は困難と謂はれる然るにネオ肝精は有效新鮮なる肝臟成分に牛膽汁を協力せしめ結核腺病質虛弱兒神經痛症妊産婦病後等の特に胃腸衰弱者の服用に適し成分の消化吸收佳良なるは勿論進んで胃腸機能を强化する效あり
錠劑 二〇〇錠 二・〇〇 一〇〇〇錠 八・〇〇
粉末 六〇瓦 一・八〇 二五〇瓦 六・〇〇
製造元 北海水産工業研究所
發賣元 藤澤友吉商店
NK 151

001.G.001
脚氣に
强力ビタミンB劑
オリザニン
脚氣に對するオリザニンの效果は既に學界に於て確認せるところにして、衝心型、浮腫型、心臟型、麻痺型は勿論姙娠及び產褥時に併發する脚氣、腦症經過中、例へば肺結核、腸チフス、其他に併發する脚氣、眼底に網膜障碍の脚氣に原因する諸障碍等總てビタミンB缺乏たるオリザニンの應用は有效適切たることを多數實驗報告が證明してゐる
（末・錠・液・エキス・注射液）
SANKYO
三共
優良藥品の商標
東京・室町 三共株式會社
臺北出張所 臺北市京町三丁目

若肌を……
夏の朝夕に、ウテナバニシングクリームでやしなつて、明るい素肌の美しさを！
洗顏後・入浴後に・日ヤケ止めに
ウテナクリーム

陸軍々醫 中將 醫學博士
山本順市閣下推奨
本劑を赤痢・疫痢・下痢等に使用しその卓效顯に驚く可きものあり 敢て推奬す
腸疾患に
（主效）疫痢・赤痢・腸カタル
急性下痢・慢性下痢・食傷
アクリヂン誘導體を主體とせる內服新劑にして直接腸粘膜內に浸透し病菌を撲滅炎症を去り迅速なる治病力を發揮す。何等副作用なし
角田博士發見
錠劑 セダジン
★試藥と文獻送呈★製造元 東京藥品研究所（振替東京六九八三〇）安田研究所
★價20錠入¥1.50★各地有名藥局にあり★特約店 臺南市 三輪屋元藥

社說

豫算に彈力性を與へよ

―金と物の調整からも必要―

明年度國家豫算は目下各省の手に於て要求案が作成されてゐるが、內外情勢の急展開に對應し如何なる構想下に新豫算が編成せられるか、頗る重要なる意味を以つて迎へらるるのである。卽ち政府當局はさきに編成方針として（一）新規豫算は緊急止むを得ざる國策遂行の經費に限ること（二）右經費よりする旣定經費の徹底的節減をなすこと（三）豫算と資金、勞務、物資動員計畫との一致（四）軍事費以外の重要經費の先議、以上の四點を強調してゐる點からも、又その後財政金融面の發表からも、新豫算なる新樣相が期待されるが、特に最近の國際情勢變轉から貿易の全面的途絕に伴ひ、財政と物との結合を、從來の夫れより思ひ切つた方式を採用せねばならないことを知り、新豫算の編成には多大の期待が繫がれるのである。

二

先づ第一に〝物〟と〝金〟の關係に於て技術三年來豫算編成に際しては物動計畫と睨み合つて物的費目が計上されて來てゐるのであるが、最近物動の見通しが一ケ年に亙つての成案を得ること困難となり、やうやく四半期若くは半年の計畫を樹て得るに過ぎざる情態となつた事は十分認めらるる所である。從つて豫算の款項に亙り流用を認むるか、豫算の增大を以て卽ち豫算に彈力性を持たして金と物との調節適合を圖る事が重要となつて來てゐることを知らねばならない。豫算に彈力性付與のことは、最近の如く國際情勢が激變する現今、これに對應して國家が臨機應變の措置をとるべく豫算に融通性を持たすことが必要である。之がためには彈力性を阻害する款項目の整理、第二豫備金の增加、豫算の臨時編成等が不可避の要件とされるのである。

三

ただこの豫算に彈力性を增加さすことは往々にして徒らに財政的要求を一方的に過大ならしめ、恣意的な放肆な豫算膨脹を結果せしめることは特に警戒しなければならないが、資金計畫の配分決定は豫算編制の限定と共に、政府當局、議會の眼目たらねばならない。更に注目すべきは財政の限度が限定されてどうしてもその範圍內で遣り繰りせねばならぬとなると財政は量の問題から質の問題となる。乏しい量によつて效率を發揮すべく新しい構想が建てられねばならない。重點主義的に能率的に彼此を活用すべき創意と工夫とが與へられずしては到底限られた支出の範圍で現下の國際難局を打開してゆくことは困難である。それには今日の豫算の款項目に根本的な檢討が必要となる。豫算の費目が物動と離れ、各省の分取り主義の上にいたづらに尨大化してゆく豫算をそのままにして於て豫算に彈力性を求めても無理であり寧ろ有害である。因習と消耗の上に立つ從來の豫算の形式を新らしい角度から吟味し物動計畫への新らしき結びつきを以て編成すべきである。過去の豫算に見たるが如く財政が單なる現象への追隨技術に彷徨するが如き情態にあることは絕對に避くべきで豫算には自らの計畫性と建設性を付與さるべきであると思ふ。

敵匪も完全に掃蕩

國府の威力滲透の日愈よ近し

淸鄕一ケ月の實績

【上海本社特電】（十日發）七月一日から開始された淸鄕工作は威力戰を經へて、政治經濟工作の段階に入つた、淸鄕工作の目的は『局部和平の確立』にある、國民政府は淸鄕工作によつて『局部和平の確立から全面和平の實現へ』の理想具現に邁進してゐるのだ、第一期淸鄕工作地區に指定された蘇州常熟、太倉、崑山を結ぶ線から揚子江岸に至る地帶は旣に竹矢來で圍んで他の區域と完全に隔絕してしまつた、この隔絕圈內の新四軍をはじめ匪賊は續々掃蕩され、赤色政治組織は剔抉掃滅され、そのあとへ國民政府の政治力が扶植されて行く、隣村の隅々までに國府の威力が滲透する日もさう遠くはあるまい、淸鄕工作が實施されてから旣に一ケ月、この間の實績と進展ぶりを探ねて淸鄕地區をゆく―

（海）南翔鎭附近から常熟街道へ出ると、鐵道線路を起點として竹矢來が二尺そこそこに伸びた稻の葉を縫つてずうつと續いてゐる、淸鄕地區と淸鄕工作がまだ行はれてゐない地區とを隔絕する竹矢來である、高さは約一丈、これに使用された竹竿はなんと二百萬本、淸鄕地區を取卷く竹矢來は日本軍、和平軍及び士民たちが總がかりで七月二十一日までに完成した、その地域の面積は千八百平方キロ、周圍は約四百三十キロといふから實に廣く、この中に約四千の部落があり、南京政府に反抗する敵匪部落はいくつあるかわからぬが、最近までに掃蕩されたものは六百ほどある、道路の兩側の要所々々は日本軍或は和平軍の勇士が敵匪の出沒はないかと始終監視の目を光らせてゐる、竹矢來の向ふ側はなんだか危險區域のやうな氣がするが、淸鄕地區に住む住民の姿だけはやつぱり平和なにこやかな風景だ、この道を匪賊などの襲擊にも出會はずに一人歩き出來る日は何時來るだらうか、トラックに揺られながらそんなことを考へた

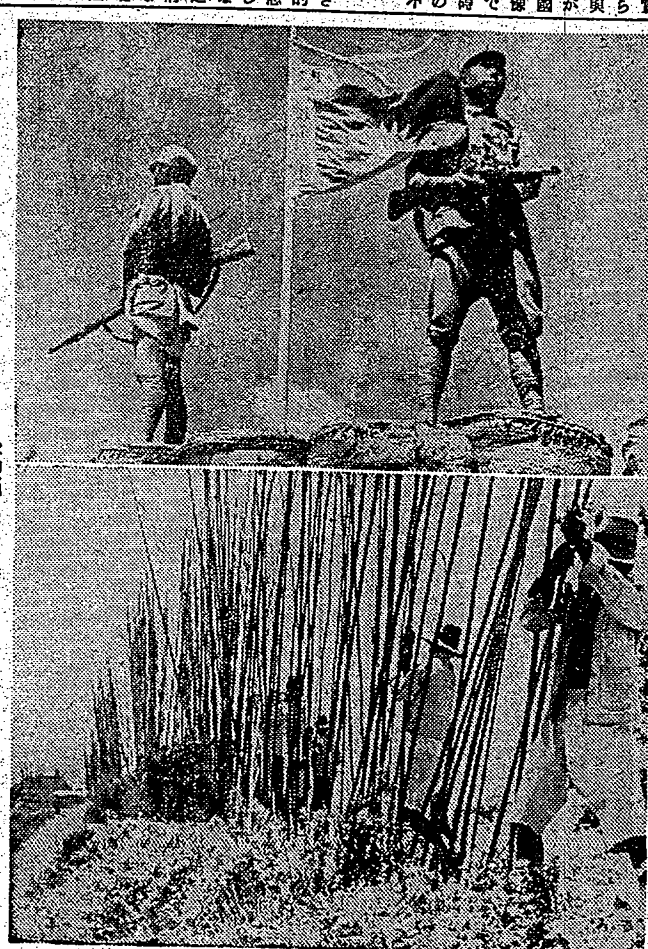
（道）路上に小さな小屋があつた、見ると生木の札に大檢問所と書いてある、淸鄕地區の各要路にはこのやうな大小の檢問所が設けられ隔絕圈內外の一般交通と物資の搬出入を取締つてゐるのだ、匪賊分子の潛入や[illegible]物資の出入を防止するためである、大檢問所は十數ケ所、小檢問所は約三十あるといふ、そしてこれ等所定の檢問所以外の交通は一切禁止されてゐる、檢問所を通過するには日本軍又は日支當局で許可した特別通行證、淸鄕地區內の[illegible]良民證、市民證或は[illegible]證明書が必要である、物資も大檢問所で檢査をうけた後でなければ搬出入は出來ない、これを取締るために淸鄕委員會では旣に交通取締規程と物資運輸取締規程を公布し實施してゐる、規程に違反する者は斷乎處罰されるが、檢問所の話では今のところ違反者もなく順調に行つてます

とのこと、アンペラの屋根の下に長い竹の椅子まで用意されてあり多人數のときはゆつくり腰を下ろして順番を待つ仕組になつてゐる

（途）中でトラック三臺とすれちがつた、『あれは捕虜になつた新四軍ですよ』と同乘の兵隊さんが敎へて呉れた、軍服を着てゐないから苦力のやうにみえる、淸鄕地區における新四軍は約二千五百と推算されてゐたがうち五百は淸鄕工作開始の前に逸早く逃走した、殘つた二千は[illegible]と交通線を遮られ公路の兩側地區で蠢動しつつあつたので、七月一日以來わが軍はこれと八回に亙つて交戰した、その結果敵の損害は現在までに遺棄死體百七十九、捕虜と歸順は新四軍政治工作員などを含めて約九百を算してゐる、その後、わが軍の掃蕩戰を恐れて大部分が地下にもぐり、百とかたまつた部隊はないとみられてゐる、わが軍に追はれて命からがら逃げ廻つた[illegible]竹矢來にぶつかり退路を失つて池や兵器をうちすてて續々と部落を逃つて行くといふ有樣だ、逃げ損つてクリークに落ち込み

（首）だけ出してゐるところをわが軍に發見され投げ網で捕獲したら、これが案外大物だつたといふ話もあつた、事變直後この江南一帶には忠義救國軍、六路遊擊隊、共產軍、江南抗日義勇軍（新四軍系）、江蘇省江南保安隊等が蟠踞してゐたが、次第に擊破されて現在では忠救軍、新四軍及び極少の京滬線特務隊だけとなつた、しかし淸鄕工作の進展するにつれて、これ等敵匪部隊も殆ど剔抉掃滅されつつある、新四軍は『新民主主義』と稱して共產主義政治組織を扶植し、軍費を徵發するため[illegible]間から[illegible]を設けて田賦、河流稅、抗戰費などによつて暴利をむさぼり、民衆から怨嗟の的となつて來た、重慶側の忠救軍は抗戰建國から最近は打倒新四軍に轉向してその勢力及び地盤[illegible]ひに[illegible]正面衝突して來たが、その相剋のただ中に今回の淸鄕工作は開始され、新四軍は勿論のこと、敵性匪賊はどしどし剔抉され淸掃されて行く

（常）熟からまた船に乘つて滸浦鎭へ向ふ、この邊のクリークは揚子江へも出られるし、滸浦鎭の[illegible]へも出られる、水路交通の要に警備したところだ日支軍の警備隊がここでも兩岸の要所々々をかためてゐる、目につくものはとうもろこしときび、平凡なながめのうちに、[illegible]滸浦鎭に着く、ところがこのクリークの右岸、卽ち常熟の東方地區にはまだ新四軍の敗殘小部隊がゐると聞く、然し小さな舟一艘でこのクリークを往來してもめつたに襲擊をうけることはないといふ『ずい分治安がよくなりました』と所在部隊の兵隊さんが保證



清鄕工作着々展進

6、隔絕地區の警備に任ずる建國軍兵士

7、竹矢來製作に協力の村民

（蘇）州と常熟の略中間に吳塔市といふ部落がある、此處から常熟クリークを船で遡航する、きれいな水だ、クリーク沿ひに竹矢來が續く、ところどころに火の見櫓のやうな見張臺がある、六本の綱の[illegible]を巧に利用した監視臺もある、この上に中國和平軍[illegible]して來る者、わが軍の剿共工作を逃れんとする者、敵匪部隊の移動出沒はないか、兩眼を皿の如くに[illegible]して監視してゐるのだ、そこには日本軍の雄々しい姿も見られる和平軍を弟のやうに可愛がりながら指導してゐるのだ、いくつかの部落を兩岸に見たが、住民の表情は和平來を喜ぶ和やかなもの、子供たちは手をふりながら、キヤツキヤツよろこんでゐる常熟へ着いた、米、麥その他の雜穀の集散地だけにクリーク沿ひに米問屋がずらりと並んでゐる、クリークは街を貫流して揚子江へ流れる

淸鄕地區で活躍の國民政府宣傳隊

する。滸浦鎭は揚子江に面した小さな港町、大小のジャンクやダルマ船が五十艘以上も船體を休めてゐる、クリークの河口には大檢問所があり、出入船舶の監視、乘船者の取調べで警戒してゐる、揚子江岸の堤防は隔絕圈の竹矢來で[illegible]の[illegible]は出來さうにもない

（滸）浦から揚子江へ出た、陸から離れて[illegible]が利く、蜘の如くに張りめぐらされた竹矢來に再び續く、下航すること約二時間、白茆河口の北新[illegible]に入つた、この地區を擔當する〇〇部隊長に話を聞く

つひ最近土民が[illegible]を縛つて連れて來た、調べて見ると新四軍に[illegible]土民から搾取してゐた者で土民たちは自分等の前で銃殺してくれと[illegible]まで出して來た、よく調べた上で適當に處置する考へだ、この邊の新四軍は十人とかたまつたやつはゐなくなつた、保甲制度が非常によく行へてゐるので一人、二人と保長や甲長がかくれてゐる[illegible]をまへて來るから、[illegible]

（檢）問所には十分注意してやつてゐる、附近の住民はわが方に協力し、兵隊ともみんな顏見知りとなつてゐる、淸鄕工作もやつと緒についた感じで、これからいよいよ支那側の政治經濟工作を活潑に運用しなくてはならない、[illegible]からクリークによつて淸鄕工作の中心地區たる支塘鎭へ行くクリークに面する部落は少ない、海岸が大きな[illegible]を下して[illegible]してゐる風景が目につく、支塘鎭は上海常熟公路上の要所で、大きなクリークが東西南北に走つてゐる、淸鄕地區の中心點で、支那側の政治工作も活潑に行はれてゐる、支塘鎭からトラックで太倉を經て、

（日）本軍と和平軍の協同作戰に依つて政治工作地區の主要な部落を通つて見たわけである

[illegible]山に出る、これで第一期淸鄕工作地區の主要な部落を通つて見たわけである

淸鄕地區の行政機構として各縣に分區が設けられ、淸鄕工作に關するすべての行政を統轄することとなりこの[illegible]は七月十一日に[illegible]、[illegible]、太倉、[illegible]及び淸[illegible]の四ケ所に區公所は十九ケ所に設置されてゐる、[illegible]は各區に分れて配置され、保甲工作も中途から活潑に展開し、封鎖[illegible]も十日頃にはその[illegible]を終つて[illegible]に就いてゐる、また宣傳隊は七月初旬から各部隊と行動を共にし、ポスター、講演會、民衆大會、[illegible]に活躍、特に工作隊員や政治工作隊も中途から一齊に行動を開始した、かくて[illegible]の[illegible]の[illegible]は軍事、政治、經濟、文化及び敎育のあらゆる部面に着々と進展し、新中國建設の地歩は固められつつある

〝工業臺灣〟の完遂に

―重工業部門の建設へ―

（二）

米國の對日經濟壓迫は益々露骨化しつつあり國際情勢の險惡も自ら決定した、この世界人類の危機に對處し國內に於ても[illegible]される國家總動員法發令を經て經濟新體制確立方策が着々實現に移されんとし國民心理にも異常の緊迫感を齎してゐる、吾人の覺悟に一新を要するの秋、母國を遠く離れた本島の現狀に鑑みて特に工業部門の整備には幾多重要な示唆を包藏してゐる

◇

臺灣本位の發展を遂げて來た臺灣の工業化は[illegible]農產加工工業への移行を最も自然であり必然であると考へる事は已むを得ないが、單に本島の經濟が內地依存性を脫却するのみならず進んで新東亞圈內經濟に於ける供給地としての使命と將來の發展性を考へるとき本島の工業化趨勢は徒らに安逸や一時的好況に流れる事を戒むべきを論ず。苟くも臺灣工業の綜合的計畫に根底を置く恒久的方策を目指さんとすれば臺灣工業の[illegible]を最高度に發揮させその計畫の基礎づけが必要となる、而して臺灣の工業化計畫が島內原料本位に考へられる事は將來大きな障碍となる。目的達成のためには凡ゆる困難性を克服して進まねばならないのである、其處に內容を通して我國の非常時性があり飛躍日本の使命に重要意義を[illegible]する

◇

日本の工業界は最近輕工業部門から重工業部門への急激な發展を遂げてゐる、我國が今日の國際的地位を獲ち得るためには單に國防上からのみならず國民經濟の上からも重化學工業の整備として此の發展段階が首肯出來る、然しながら重工業部門の原動力であり生產的工業である[illegible]工業の基礎は先進諸國に比し未だ[illegible]の遲れを免れないものが多々ある、世界新秩序建設へ向つて果敢な努力を拂ひつつある我國は軍需工業、生產力擴充の要求に應じて益々重工業部門の發展に努力せねばならない其の根幹たるべき工作機械工業は他の工業部門に比し遙かに遲れ其の供給力は今日尚ほ未だ不足を免れないのではないかと危惧されるのである、かかる我國工業界の要求に依つて臺灣工業の重要性を考へさせ臺灣の工業化に當つても此の工作機械に對する認識が要望される所以である（一記者）

戰時食糧問題と臺灣の養鷄業（中）

（三）

夜の盛場 大稻埕の[illegible]には豚の足や鷄の[illegible]、鷄の腸その他鷄肉等々[illegible]地特有の食物が陳列されてゐる、一日の勞働を終へた本島人の勞働者群が[illegible]の[illegible]を重ねながら之等の料理に舌鼓を打つてゐる、彼等の旺盛な生活力は此處から生れるのである如何に貧しい勞働者でも此處に集まる者は近き將來に百萬長者の夢を描いて明日への希望を繫ぐのである

支那民族 の[illegible]は實にその食物に[illegible]であらう、とされ[illegible]である

の食膳から鷄の料理を除去する事は許されない、政府が過去に於て[illegible]に振つた努力を養鷄事業に用ひてゐたら養鷄は養豚とともに二大畜產業の王座を占めたであらうと思はれる、養鷄事業は至極[illegible]なものであり一寸した

獎勵助長 によつて[illegible]に[illegible]を上ぐるが如く急速の發展をみる素質ひない、[illegible]には本島獨自の食糧[illegible]が[illegible]に[illegible]しての[illegible]が[illegible]に求められねばならない、從來[illegible]されてゐた養鷄事業の[illegible]を[illegible]て[illegible]本島食糧[illegible]の[illegible]に寄與されたいものである

（四）

養鷄事業は相當困難な條件が伴ふが養豚事業は養鷄のそれに比すれば[illegible]事業も其の他の[illegible]に於ても遙かに優りその他有利な點が多々ある、卽ち

企業資金 は養鷄の約十分の一程度にて足り飼料も養鷄の如く多量に購入する必要なく多くは河川沿岸に於て放飼餌食せしめるから[illegible]の約二[illegible]乃至[illegible]內外は節約出來る、且つ[illegible]は早くから[illegible]一ケ年[illegible]の[illegible]が可能で[illegible]にみれば[illegible]の如く[illegible]ではない、[illegible]は古來內地では

一、[illegible]に[illegible]食の[illegible]がないが價格は[illegible]より[illegible]にして[illegible]用途は[illegible]料理用として需要が大きく又[illegible]の如き加工にも適し

冷藏輸送 が出來るので南方[illegible]への[illegible]たり得る資格を有する、羽毛は之亦利用價値は大にして[illegible]とともに世界的[illegible]であり年間二百萬羽の[illegible]により約六十萬圓の羽毛[illegible]出が可能である、疾病も鷄の如く[illegible]コレラ、鷄ペスト、ヂフテリヤ[illegible]等多くの疾病に冒される[illegible]がない、[illegible]としては[illegible]の[illegible]と[illegible]が[illegible]げられる、[illegible]五百羽が生產する[illegible]は本島に於て[illegible]に水田一甲步の[illegible]に用ひ得るのである

（五）

[illegible]は次の如く語つてゐる

一、[illegible]は支那家鴨の[illegible]其の[illegible]

企業組織 は[illegible]一である[illegible]に於ける家禽は鷄、鴨、鵞を主とするが昭和十四年に於ける家禽飼養數[illegible]百萬羽中鷄[illegible]百六十八萬羽、[illegible]九十三萬羽[illegible]の比率は約二[illegible]九分である、最近五ケ年間に於ける[illegible]の飼養羽數は左の如くである

昭和十年	[illegible]
昭和十一年	[illegible]
昭和十二年	[illegible]
昭和十三年	[illegible]
昭和十四年	[illegible]

二、[illegible]養鷄は特に[illegible]を有し[illegible]に比し企業的[illegible]が多分で然も分業的に經營されるのが特色である、卽ち

（一）[illegible]は[illegible]各地に散在し[illegible]事業者に[illegible]資金の貸付を行ひ之等業者の

金融機關 たると共に[illegible]その他の利益を[illegible]として[illegible]されてゐる、從つて[illegible]者と[illegible]業者とは[illegible]不離の相互關係が保持されてゐる、而して人工孵化法は自然の日光熱、[illegible]の加温による[illegible]、[illegible]の孵化[illegible]に伴ふ自熱の三者を巧に併用する方法で極めて實用的にして且つ[illegible]であるが[illegible]は鷄も角現代科學の發達した今日では右の様な方法を[illegible]すべきか將又立[illegible]によるべきかは大いに議論を要する[illegible]である

（二）[illegible]は[illegible]より[illegible]の[illegible]をうけ一群二三百羽乃至五百羽を飼育し[illegible]な水田、河川、沼澤の沿岸に[illegible]を設け[illegible]、[illegible]地帶に於ては小舟を操り

遊牧中は 魚介、[illegible]又は[illegible]を採食せしめて其の他の飼料は一日四[illegible]に之を[illegible]し夕[illegible]に收容する、之等の[illegible]にも[illegible]による[illegible]の生產販賣を業となす者、[illegible]の[illegible]を業とする者とに大別出來る而して[illegible]の飼養者は專ら食用卵の生產をなす者と[illegible]を生產する者とに分れ[illegible]に食用卵生產と[illegible]生產を兼營する者とに別れ且つ[illegible]生產者は[illegible]の[illegible]生產と[illegible]の生產とに區分せられ[illegible]の生產[illegible]にあつては[illegible]系[illegible]『マスコビー』を飼養し[illegible]が[illegible]である[illegible]の飼養者は一群五百羽で一ケ年四百三十六圓の收益を擧げ[illegible]用[illegible]の飼養者は一[illegible]四ケ月とみて百七十五圓內外の利益を擧げ[illegible]年二三回の更新を普通とする（續く）

四月中蘭印貿易

―爪哇及びマドラの分―

【東京本社特電】最近當地に達した去る四月に於ける爪哇及びマドラの輸出入は次の通りである、なほ蘭印では爪哇及びマドラを內部といひその他の島嶼を外部と呼んで居る（[illegible]位千盾）先づ輸入は二四、七四二で前年同月の二九、八三六に比し五、〇九四減少である、一月より四月迄の合計は八五、〇六〇で前年同期間の一二九、三八六に比し四四、四七八の減少を示してゐる、而して日本からの主要輸入品として[illegible]、鐵、ジャム、ゼリー、[illegible]、明礬、硫化ナトリウム、硫酸、硫酸、茶（[illegible]のみ）輸出に於ては二三、二九四と前年同月二六、一四八に比し二、八五四の減、一月より四月迄の合計は一〇一、〇七五でこれを前年同期に比し三一七の減少、このうち日本向け主要輸出品はココア、ゴム、キナ、コーヒー、コプラ[illegible]、棉花、石油、マンガン鑛、錫、カポック、古[illegible]等である

臺灣帽界に新生面

草帽を南[illegible]輸出向に

昭和十四年中の臺灣帽子[illegible]生產高は五百十六萬八百五十八圓その價額三百四萬八千二百六十七圓で內譯は

	數量	價額
紙帽	四、八四〇、一六六	二、八〇三、八〇七
大甲帽	二〇二、七三五	一五〇、五七七
林投帽	四四、三五六	一六、一七六

である

本島特產の草帽たる林投帽、大甲帽は紙帽に比し甚だしい劣勢を示してゐる、卽ち價格に於て林投は紙帽の〇・五六%又大甲帽は五・七%に過ぎない、紙帽の原料資材が輸入品たるマニラ麻である點より觀ればその原料を島內に豐富に產する林投、大甲藺を原料とする之等草帽が有利なるにも拘はらず其生產額比較に於ては右の如き不合理が指摘され剩へ臺灣帽が本島主要輸出產業たる地位に鑑み然も、お多大の關心を集めてゐる

現下世界[illegible]に應し臺灣帽業[illegible]は目下[illegible]な[illegible]が加へられんとしてゐるが、明治四十三年以降昭和十四年迄の臺灣帽產額の[illegible]勢は左の如く[illegible]に草帽子が壓倒的[illegible]に在つた事を[illegible]へば草帽が紙帽の現地位に取つて代る事はその[illegible]の如何によつては強ち困難な事でもなく最近は又檢帽など[illegible]の振興途上南方新市場を[illegible]へ[illegible]野子[illegible]に就ては[illegible]當局の[illegible]

	紙帽	大甲帽	林投帽
明治四三年	一圓	五〇、五九〇圓	[illegible]
同四四年	—	六六、三三五	[illegible]
大正元年	—	[illegible]	[illegible]
同二年	九、九八八	[illegible]	[illegible]
同三年	—	一〇、一三四	[illegible]
同四年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同五年	一、〇〇〇、[illegible]	[illegible]	[illegible]
同六年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同七年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同八年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同九年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同十年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同十一年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同十二年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同十三年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同十四年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
昭和元年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同二年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同三年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同四年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同五年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同六年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同七年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同八年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同九年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同十年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同十一年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同十二年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同十三年	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同十四年	[illegible]	[illegible]	[illegible]

が一圓見六圓三厘、小型九圓五厘で昨年に比し卽二厘、小型五厘上げで[illegible]に比し[illegible]に安いことも認められてゐるが、[illegible]だけに十分な[illegible]が出來ぬところに[illegible]者の[illegible]があり[illegible]の比較的[illegible]のも[illegible]と云はれてゐる

島內製氷界の動き

社數は減、工場は同數

臺灣製氷同業組合は昭和九年五月重要物產同業組合法により設立認可を受けてから旣に滿七年餘になるが、右設立前までは製氷工場の許可權が地方州廳にあつたのと[illegible]の製造販賣者が製氷機械を[illegible]らんが爲めに[illegible]したやうな事情もあつて多少[illegible]の[illegible]がないでもなく[illegible]製氷業者の競爭[illegible]が起り[illegible]不引合、遂には共倒れに陷る[illegible]があつたのでその[illegible]を[illegible]し[illegible]の[illegible]と[illegible]の合理化を目標に[illegible]府の許可[illegible]とし同業組合法による組合設立を見た次第である、而して現在の組合加入は四十一社、五十八工場で之を組合設立前に比すれば社數に於ては[illegible]つて減少し工場數に於ては[illegible]と增減を見ないことは注目すべき點である、卽ち嘗て臺北郊外にあつた士林製氷（能力五トン）は十四年に海口へ移轉し[illegible]製氷（五トン）は十三年に岡山に移され又斗南製氷は日本水產の手に買收され臺灣電氣の嘉義製氷工場は昨年本社が臺電へ合併された際日本水產に買收された、右の外日水の高雄工場（十五噸）は去る昭和十二年高雄へ移されたが高雄は水產業の南進基地として漁業用氷の需要が著しく增加し冬季に於ける島內各工場の餘剩氷を補給的に送るだけでは追ひ付かず其後漁業專門用として日水の手で能力百噸の大工場を建設したが、それでも尙足らず殊に高雄市の[illegible]發展にも備へる必要があるので更に七十噸を擴張工事中で本年末頃までに竣工の豫定である、最近に於ける臺北市の米[illegible]の不[illegible]は一つは[illegible]工場の能率低下、休業等にも因るが是も角同業組合設立後は各州毎に相談つて合理的運營が行はれてゐる[illegible]、[illegible]が[illegible]されて共同計算制と[illegible]まで各製氷會社も離く[illegible]をつてゐる、臺北の大和製氷は[illegible]であるが年七分の配當をなし[illegible]製氷は年五分、臺灣製氷は年四分の配當を[illegible]けてゐる、公定販賣價格が一[illegible]

臺南州下の醬油業を統合

臺南醬油工業に吸收合併

州內の醬油釀造業は內地醬油の移入減と島產醬油の原料材料仕入難[illegible]を主因として[illegible]統制さるべき[illegible]にあり、臺南州にありては[illegible]醬油を統合し從來[illegible]、卸、小賣の三段階なりし販賣系統を改め各市郡毎に共販機關を設け共販を通して從來の釀造業者其他に小賣せしむことに大體方針がきまつた模樣である、卽ち本年四月創立された臺南醬油工業株式會社が中心となり臺南市、新化、新豐、北門、曾文の各郡の小口釀造業者約六十人を九月上旬に吸收合併する外、嘉義、新營其他の方面にも同樣の統合が行はれる事になつて居り、右合併後は在來の小口釀造業者は共販より卸を受け小賣すること　となるのである、尙臺南醬油工業會社は諸て臺南市東門町二ノ二の敷地一千七百坪に建坪二百坪の工場を建設中のところ本月二十日頃竣工すべく同工場では內地人向本島人向の兩醬油を釀造する計畫になつてゐるが、一市四郡の小口釀造業者を吸收合併する結果として引續き擴張工事に移り工場建坪四百坪程度に擴張する計畫である同社の資本金は十九萬五千圓であるが、吸收合併さるべき小口釀造業者に對しては同社の金額拂込濟の株式を過去の實績により按分して讓渡することになつてゐる

極東立往生の米人輸送協議

日米會談內容

【ワシントン九日發同盟】ハル國務長官は九日新聞記者會見でUPロンドン電の英米共同聲明[illegible]に關し[illegible]問題に就いては一切言明を避けたが、野村大使との會談に就いては[illegible]に次の如く語つた

野村大使との會談では極東方面で立往生してゐる米人の輸送に關聯しその配船問題に就いて協議した、會談は何時行中で近い內に協定成立の運びとなるであらう、但し其他のことに就いては何とも申上げられない

外電（九日發 十日着）

株式　社債

スチール株	五七弗	
アナコンダ株	二七弗四分三	不申
工業株世界平均	一二六弗四〇仙	不申
臺電五分半利		不申
日本公債六分半利	／	不申
同　五分半利		不申

爲替

米英ノロス	四弗〇三仙二分一
米　文	五弗一仙
米佛（非占領地向）	二仙三三
英　文	三片一六分一
英　米	四弗〇二仙五〇
米　日	二三弗五七仙

棉花

紐育現物	一二片五七
先物	一二六片九七
米棉前日比較邦貨換算	
印棉同右	

小麥

シカゴ定期	一圓四十一錢安 六十四錢安

島內現株相場

	拂込	中値
臺銀株	一〇〇・〇〇	一〇二・五
同新	五〇・〇〇	五一・〇
勸銀新	五〇・〇〇	八七・四
同新	一二・五	一五・二
三和銀	五〇・〇〇	六六・二
同新	一二・五	[illegible]
二[illegible]新	二五・〇〇	[illegible]
同新	一二・五	[illegible]
商工銀	五〇・〇〇	[illegible]
同新	三七・五	[illegible]
彰化銀	一二・五	[illegible]
同新	五〇・〇〇	[illegible]
華南銀	二五・〇〇	[illegible]
貯蓄銀	三七・五	[illegible]
大東信託	一二・五	[illegible]
興業信託	一二・五	[illegible]
打狗土地	一二・五	[illegible]
臺灣建物	五〇・〇〇	[illegible]
高雄地所	[illegible]	[illegible]
臺灣電力	[illegible]	[illegible]
同　新	[illegible]	[illegible]
東部電氣	[illegible]	[illegible]
同　新	[illegible]	[illegible]
大正海上	[illegible]	[illegible]
大成火災	[illegible]	[illegible]
合同鳳梨	[illegible]	[illegible]
臺灣電化	[illegible]	[illegible]
臺灣紡織	[illegible]	[illegible]
臺灣製麻	[illegible]	[illegible]
臺灣煉瓦	[illegible]	[illegible]
同　新株	[illegible]	[illegible]
臺北鐵道	[illegible]	[illegible]
基隆船渠	[illegible]	[illegible]
臺灣交通	[illegible]	[illegible]
高砂麥酒	[illegible]	[illegible]
臺灣倉庫	[illegible]	[illegible]
同　新	[illegible]	[illegible]
臺灣製鹽	[illegible]	[illegible]
東光株式	[illegible]	[illegible]
臺灣拓殖	[illegible]	[illegible]
海南產業	[illegible]	[illegible]
日本拓殖	[illegible]	[illegible]
臺灣產業	[illegible]	[illegible]
臺灣肥料	[illegible]	[illegible]
臺灣化工	[illegible]	[illegible]
同　新	[illegible]	[illegible]
同　新	[illegible]	[illegible]
臺陽鑛業	[illegible]	[illegible]
基隆炭鑛	[illegible]	[illegible]
臺灣炭業	[illegible]	[illegible]
臺灣興業	[illegible]	[illegible]
臺灣棉花	[illegible]	[illegible]
花蓮港木材	[illegible]	[illegible]
同　新	[illegible]	[illegible]
勸業無盡	[illegible]	[illegible]
中央市場	[illegible]	[illegible]

九月限　一弗一一仙八分五
十二月限　一弗一五仙八分一
五月限　一弗一八仙八分五

護れ日の丸　防げよスパイ

新案特許　ソレット管

特許出願中　ソレリューム

ソレリューム　事務所、頸接、靴底、敷物、一般家具用　通用パイプ、水道、瓦斯、堀抜井戶、排水、[illegible]其他

ソレリューム　ヒサシ用にトタン板　鉛板以上の代用品

ソレット管　堀井戶用に竹、[illegible]管以上の代用品

日本アスベスト工業株式會社製品販賣部　古矢商事株式會社　臺北市西門町一ノ三（電2515番）

小學卒業生　第七十七回新學期開講　入會の絕好機來る!!即刻入會名實共に日本第一の本講義に就て學べ

中學講義錄　高等女學講義錄

入會案內　見本 無代急送す　入會者に十大特典

大日本國民中學會

東京・代々木　[illegible]

菊一文字謹製軍刀

古刀特別出物

菊一文字刀劍部　京都市三條寺町東

イブセン　IBSEN

先づ御使用される！　トキハ滿足！　削りにくさ!!に滿點！　すらすら書ける

有名文具店に在り　株式會社　吉田商事產店

靴を丈夫にする　サンエッチ靴クリーム　H.H.H

丸久式製粉機

丸久製粉機　手廻製粉機

久保田工業所

戰友の屍を楯に死鬪

上海に戰火飛んで思ひ出の四周年

大和丸入港

蝦採りに賑つた市民ハイク

十二日より十七日まで　今秋流行　單衣の會　西陣御召　多摩結城

戰友の屍を楯に死鬪

上海に戰火飛んで思ひ出の四周年

名村赤褌隊長の追懷談

【宮山發同盟】今から四年前の昭和十二年八月十三日戰火は遂に上海に燃え上り北支事變は新東亞の黎明を告げる支那事變にまで飛躍した、この歷史的な時期に寡兵克く十數倍の敵に當り決戰死鬪を續けた上海陸戰隊の勇戰振りは未だに國民の腦裡に生々しく燒附けられてゐる、この戰ひに赤褌隊長の勇名を轟かせ遂に自爆した當時の第二特別陸戰隊第一中隊長名村利正少佐（當時大尉）を十日宮山市清水町の自宅に訪ねると岡山海軍の「戰鬪綱領」の字句の貼つた一室に颯爽の身を寛ぐ少佐は四年前の苦鬪の思ひ出に頰を赤く染めて左の如く語つた

もうあれから四年だね、七月七日の盧溝橋事件を聞いた時「今度こそは」と肚を決めたよ、當時吾々は一朝有事の際には直ちに上海陸戰隊に合流すべく〇〇で猛訓練を受けてゐたが大山事件が勃發するや時こそ至れと十日〇〇を出港、一路上海に向つて驀進を開始したのだ、翌十一日上海着直ちにトラックで四川路の北部小學校に向つたが街は避難する支那民衆が蠢めきあつてゐた、十二日には

血淚 を呑んで斃れた大山大尉、齋藤水兵の告別式が行はれ一同悲壯な氣持で復讐を誓つたが

あの時のことを思ふと今でも腕が鳴る、日支兩軍が火蓋を切つたのは十三日拂曉だ、炎々たる猛火は全市を包み街衆は爆破され砲聲の裡にその夜を送つて十四日午前三時北部小學校にゐた自分の所へ北部戰線への參加命令が下つた、その頃は戰火は既に全市に及んでゐたが殊中路の戰鬪は特に激烈だつた、吾々は六尺の赤褌を締めて"やるぞ"とばかり激戰地へ突進したがその日は距離三十米の前面と云ふ大荒れで敵の射出す山砲、野砲、機關銃の

彈丸 は横殴りの雨と云ふ位に降り注ぎ加ふるにカーチスホーク戰鬪機、ノースロップ轟炸機、マーチン爆撃機等支那空軍も盲爆ながらも我軍を相當に惱ました、この時敵の制空權下に敢然と戰を挑んだのが所謂「下駄履き機」なる我軍水上偵察機だつた、こいつが內外人環視の中で堂々敵の戰鬪機と渡り合つて何れも夫々數機を擊墜したのだ、その時の嬉しさは今思出しても胸が躍るよ

十六日には八字橋から再び殊中路に引返したが大山大尉の告別式に於ける誓詞で「仇はきつと討つぞ」と誓つた齋藤中尉もこの時の戰鬪で

散華 した、この殊中路から陸戰隊本部までは千五百米の近距離で此處を突破されれば通州事件の二の舞を演ずることになり是が否でも守らねばならぬ突角陣地だ、この戰ひこそは文字通りの屍山血河、戰友の屍を楯に三日三晩不眠不休で死鬪を續け自分は此處の激戰で戰死したことになつてゐた程で今から思へば此處にかろうじて生きてゐるのが不思議な位ひだ

十七日には敵は方向を換へて楊樹浦方面に殺入、陸戰隊中隊長森田少佐が戰死したのもこの激戰であつた、二十一日頃には吾々の陣地に始めて敵の

戰車 が現はれ五十米位に迫つて來たので「野郎を生け取りだ」とばかり丸太ん棒を持つて飛び出した猛者もあつた

この頃陸戰隊の一戰車隊長が敵の戰車をノックしたと云ふ話がある、或日の夕方薄暗かつたので味方の戰車かと思ひ「おい開けろ」とノックした所驚いた敵は銃眼から拳銃を亂射して逃出したがこれがほんとのノックアウトだと大笑ひだつた、二十三日に我が陸軍が上陸して以來彼我强力な陣地に據つて對峙戰になつて私がやられたのは九月二十五日閘北市政路の民家の三階屋上で着彈觀測中だ、胸部貫通で背骨が粉碎され二十七日無念にも後送されたが再び故國を見ようとは夢にも思はなかつた

佛教奉公團を結成

本山から權威者を招聘

全島各宗僧侶起つ

島民六百萬を擧げて老幼男女、あらゆる職域部門を通じて皇民奉公運動のよりよき展開のために邁進する秋、職域挺身に階層の別はない、本島佛教界に於ては皇民奉公運動の發足當初以來、宗教層としての特殊的立場より之に對し直接間接の推進力たらんとかねて之が具體案に就き臺都各宗門代表者間に於て寄々協議を重ねてゐたが、來る九月一日の興亞奉公日を期して之が實踐に積極的に乘り出すことになつた

即ち同月一日全島各宗派の代表者を各州、廳每に選出し臺北市に會同、佛教奉公團（假稱）を結成し同日を期して本格的挺身運動に乘り出すこととなつたが全島に於ける僧籍を有する僧侶約四百名を打つて一丸とする特殊な宗教層のこの種積極的な運動挺身の成果は內地に於ける翼贊運動にも未だ見ざる所で、その成果を大きに期待されてゐる

目下、臺都に於ける四百宗派佛寺の東和禪寺（岡田日昇師）天臺宗布教所（中澤慈觀師）淨土宗臺北別院（高田良三郎師）眞宗本派臺北別院（田村智海師）本派本願寺臺北別院（八幡圓成師）大谷派本願寺（稻垣九十九師）の本派各宗派代表者間に於て之が具體的實踐方策の樹立決定を急いでゐるが、佛教奉公團結成當初は取敢ず奉公會の指導に當る外、職域的に僧侶としての立場から檀家を指導へ奉公運動の實踐普及に挺身する筈であるが、近く各宗本派に各本山と折衝を重ね、一宗派平均五名程度の權威者を內地から招き、皇民奉公運動の展開に積極的に努力し、あらゆる僧侶を各宗派聯合會の形勢で之を本島に於て育成し本運動今後の發展的向上に備へる模樣であるが宗教層の活潑なこの動きは大いなる期待の眼を以て見られてゐる、右につき十日夜法華寺岡田日昇師は語る

翼贊運動が一般國民の自發的運動であれば特殊環境に在るとは云へ吾々佛僧として徒らに拱手傍觀すべき秋ではないと思ふ、私達は全島宗教層に呼びかけて誠心誠意、この皇民奉公運動に挺身したいと皆深く決意してゐます、どういふ形式で、如何なる方途の下に皇民奉公運動に挺身するかといふ具體的なことは九月一日の奉公團結成日に大體決定される筈です、奉公團は多分理事制によるのではないかと思ひます

【訂正】十日附朝刊二版三面に掲載の「永久王殿下御作戰の御跡」記事中第一段三行目の「故北白川永久王殿下」とあるは「故北白川宮永久王殿下」の誤りにつき謹んで訂正します

總督と歡談ひと時

汪院長縁りの掛軸懷しむ

廣東に於ける東亞新聞記者大會に出席した汪精衞中國國民政府行政院長を迎へて十日の臺北飛行場は、立秋を聞いてにわかに數を增した赤蜻蛉が風に泳いでのどかななかにも雨ひ難い緊張の色が漲つてゐる、午前十時五十分航空機の到着を告げるサイレンが鳴り渡ると輕快な銀翼はみるみる高度を落して、地上滑走も鮮かに停機線手の前にピタリと止り、昇降口に現はれた白麻服の汪行政院長は長谷川總督、齋藤總務長官、井上少將、渡邊武官代理日永中佐、三輪臺北州知事、副見交通局總長、眞村市長、石田警察局長、蛭谷外事部長、飛中國總領事、臺北華僑代表及び先週の影佐少將等に迎へられて貴賓室に入つたが、出迎への諸氏と挨拶を交す間も旧知の顏に流れる汗を拭ふに忙しさうだつた、同十一時十二分總督府差廻しのクライスラー五三四號に乘り込み前衞の車に導かれて飛行場を出發沿道に群る民衆の熱誠な歡迎に心を和しませつつ沿道の殷重な警戒裡を長谷川總督官邸に到着したのは十一時半近くだつた、應接室にくつろぐと午餐前の數分を廣外事部長の通譯で長谷川總督等と歡談

問　廣東は暑かつたでせうね

答　ええ

問　南京もその後よほど復興したでせうね

答　戰爭後で大分建直りました

問　現在の人口はどの位ですか

答　八十萬を超えました、もう事變前と變りません

と新しき秩序が建設されつつある東亞の黎明に限りない喜びを見せてゐたが、國民政府宣傳部副部長の[illegible]死去を知らせる長谷川總督の言葉に汪院長の顏はふと曇るのだつた

かくて一同は和氣靄々の午餐會に臨んだが、この日の獻立は（一）冷清湯（一）鮮魚照燒（一）牛蒡內燒物（一）季節生菜（一）米菓（一）果實と云ふ時局を反映した簡素なもの、食堂の壁には先年汪院長がこの席に來遊した際に書き殘した五言絕句を柔かな筆で二行に書き流した軸が掛けられてあつた、

瑞來亮島上、極目海天明、門島孤帆遠、身如一葉輕、浪花分白影、石間揭濤聲、渥々平辭外、悠然自覺情

民國九年一月、とあるから二五八一年汪精衞氏が廣東教育會長、廣東軍政府最高顧問として故人孫文を輔佐してゐた頃、ものされたもので、眞村市長が特にこの席に寄贈したのだが、汪院長は思ひがけない所で當時を追想し得て、感慨無量に深いものがあつたらしい、自己の筆のすさびをいつ迄も眺めて居た、午後零時四十五分汪院長は總督官邸を辭去すると自動車を連ねて飛行場へ向つた、途中大粒の雨が自動車の窓硝子をぬらし、爾後の飛翔を危ぶませたが、それも間もなく上り、一時十分には多數の人々に見送られて搭乘、エンヂンを試運する乘組員の態度も恐ろしい位緊張して、機體の狀態も上々となるや、やがて車輪止めが取り除かれ、十六分には見事に離陸、かくて汪精衞氏は一路南京への快翔を續けるのであつた

有田臺北兵事部長

きのふ大和丸で着任

【基隆電話】新任臺北聯隊區兵事部長有田清國中佐は十日朝基隆入港の大和丸で赴任、"今度は暑いんだらうね"話しは事務[illegible]が拓てからだよ"と溫顏をくづして左の如く語つた

熱河、蒙疆、山東方面を五年半廻り、最近一年餘りは內地に居つたが、臺灣は全く初めてだ、知らない土地で樣子が判らんから官民各位の御協力を得て大いに努力したいと思つてゐる

雨中佐着北 十日大和丸で入港した新任臺北聯隊區兵事部長有田清國中佐及び同部附中村三郎中佐は同日午前九時二十五分臺北驛着列車で着北した（寫眞は臺北驛着の（左）有田中佐（右）中村中佐）

佛印、泰と文化提携

下交涉に臺大兩教授出發

臺大文政學部長移川子之藏、同教授桑田六郎の兩博士は同部の秋元講師、松尾書記を同伴して十日臺北發、約一箇月の豫定で廣東經由佛印のハノイ及びタイのバンコクに向け出張の途についた、移川部長はハノイからサイゴンを經てタイ國首府に赴き臺北帝大とタイとの間に文化的交涉を開始し留學生の交換等に就ての話合を進める豫定で右に就て桑田博士は出發を前に左の如く語つた

ハノイには有名な極東學院といふのがある、これは一八九六年同七年の創立でフランス本國から學者をここに派遣し九年乃至十年といふ長年月を與へて金にも飽かし研究資料も極めて豐かに供與して何の心配もなく極東學又は極東文化につき研鑽せしめる機關である、學院といつても學生があるわけではなく言はば極東學研究所である、世界的に名を轟かしてゐる支那學者の佛人ペリオ博士や同じくマスペロ博士の如きもこの學院出である、この學院に於て立派な研究の成績を擧げると本國に歸つて大學教授となる例で同國に於て極東及び世界に誇示して進んだのも東洋學院の存在のために外ならず支那、佛印は勿論南洋方面の研究にも手廣めて其の結果がフランスの極東政策遂行に大いに役立つてゐる事も勿論である、そこで臺北帝大としても事變前からこの極東學院に着目し交換教授その他種々文化的交涉を開始したいと念願してゐたが種々の關係から之を果すことが出來なかつた、それが今回漸く之を果たす機會に恵まれることとなつたのは喜ばしい限りである、唯極東方面の國際情勢の緊迫今日の如くなる時果して私達の思ふ通りに極東學院の人々と話合をつけ得られるや否やも危ぶまれるのであるがせめて臺北帝大の存在を知らしめ兩方今後の文化方面の折衝等に就ての連絡を取り得るだけでも結構だと思つてゐる

志願兵訓練の火蓋

新竹市奉公挺身隊晴の開隊式

【新竹電話】新竹州志願兵訓練に備へ新に結成された新竹市奉公挺身隊では愈々待望の第一回訓練を行ふこととなり十日午前十時から新竹國民學校講堂で晴れの開隊式を擧行した、州より村田教育課長、原高等警察課長、皇民奉公會新竹州支部生活部長古堀長氏外來賓出席の上隊長以下全隊員二十數名並に挺身隊員いづれも感激の隊旗に身を挺めて出席、定刻國民儀禮も一入嚴肅に執り行はれてから隊長の訓示、村田教育課長の祝辭ありこれに應へて隊員代表が志願兵制度實施の趣旨を體し皇國青年としての健全なる心身を錬磨し以て皇民錬成に一路挺身せんとの力强い誓言を述べ中國總軍新竹市分會長代理の祝辭で萬歲を三唱して式を終了、引續き同校講堂で今次事變に參加し今回の論功行賞で金鵄勳章拜受の榮譽を擔つた新竹部隊の石川中尉より約日戰事談の猛訓練を受けた、尚今後引續き十日間每日午前六時より午後九時まで教練に武道に或は講座にみつちり訓練を受けることとなつてゐる

志願兵の豫備訓練

竹東街で中旬から實施

【新竹電話】竹東街では特別志願兵制度の趣旨徹底を期するため來年度よりの志願兵に豫備的訓練を實施すべく九日奉公會打合せの結果本月中旬より每週一回六時間夜を利用して特別訓練を實施することとなつた

ラジオ體操の會閉幕

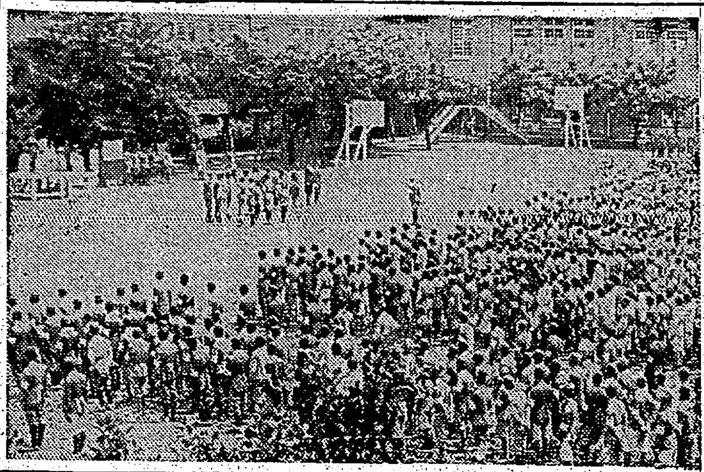
聖戰下第五年目の炎熱の夏を意氣づけ一、二、三！と拳を打振つて國難打破の意氣たる意氣をあげる全臺灣ラジオ體操の會は去る一日から每日午前六時二十分、全島津々浦々で銃後島民が鍛へん哉、心身の强靭な健康增進運動が繰り擴げられたが十日を以て好成績裡に閉幕した、最終日たる十日は文教局長代理島田社會課長の閉會の辭があつた後、擴聲器から嚴然と早朝の空氣をついて流れ出す體操の號令に應じ銃後の人々老いも若きも一家揃つて朝露を踏み一、二、三の元氣な聲と共に撥山の力をこめて千秋樂のラジオ體操を行つた

このラジオ體操の會はかくして終了したがラジオ體操こそは長期戰に對處する銃後島民が誰でも出來る健康增進の體操で今後も引續き每日行ふやう當局では希望してゐる

新竹州下卓球大會

【新竹電話】臺灣新竹市分會主催の新竹州下卓球大會は十日市公會堂で開催、參加隊十一、成績左の通り

優勝七星國△二等育英國△三等臺灣紅茶



逞しく晴の再出發

島都防衛團改組結成式

島都防衛團の晴れの改組結成式は各地區共に十日一齊に盛大に擧行された、即ち城內地區は午前七時から新公園音樂堂、城東地區は九時から旭國民學校、城西地區は七時から龍山國民學校、城南地區は九時から一中校庭、城北地區は午後二時から日新國民學校、東北地區は一時から建成國民學校、松山地區は一時から雙葉國民學校で夫々眞村市長又は代理官の臨席の下に各地區の全團員が參加して擧式、各地區とも國民儀禮に始まり先任者より團長に辭令の傳達があつた後、團長の告辭、市長又は代理官の訓示、來賓の祝辭、團員代表の誓詞あつて閉式、それより團員は分列に移つた、カーキ色の團服に勇ましく身を固めた團員たちは折柄の炎熱をものともせず士氣高る團歌"團長に敬禮"の號令一下、勇壯なるラツパ吹奏裡に整然たる足並で步武堂々と分列行進、團長に敬禮を行ひ再出發の意氣を示し、島都の空は晴れて他より賑はされじと島都防衛陣の威容を遺憾なく誇示し最後に高らかな萬歲を奉唱して意義深い結成式を閉ぢ解散した（寫眞は改組結成式）

講演に感銘して

千圓の恤兵獻金

去る八月一日の意義深い興亞奉公日に臺北市大稻埕第一劇場に於て映畫と講演會を開催、特に軍司令部より秋大佐出席時局講演を行ひ聽衆に多大なる感銘を與へたが、就中臺北北區料理、飲食店營業組合員一同は同講演に感激、從來國民として積極的に何等かの奉仕をと相談り結局恤兵獻金をなすことになり九日午前十一時代表者黃秋生氏外四名が軍報道部に石川少佐を訪問、一千圓を提出し手續きを依頼したので同報道部では大いに感謝し直ちに手續きを採つた

大和丸入港

【基隆電話】郵船大和丸は時化のため豫定より遲れて十日午前零時過ぎ基隆港外着、夜明けを待つて同七時港內岸壁に着いたが、主なる船客は梁井文教局長、臺北兵事部長有田中佐、中村中佐、鄙子前產業部長、土居營繕課長、三善臺電工務部長、片岡臺海工業社長、社會事業協會一股方官、猪狩判官、海老澤檢察官、宮里臺北高商教授などの諸氏であつた

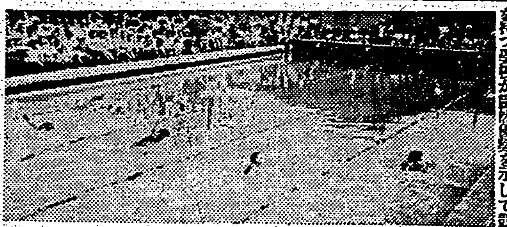
飛沫を上げて敢鬪

國民皆泳學童水泳大會

日本水上競技聯盟主催、陸、海軍、文部各省、大政翼贊會、日本放送協會後援の第四回國民皆泳全國統一水泳大會は十日午前九時二十分から中央會場明治神宮外苑水泳場からのラヂオ放送に合せて全國一齊に擧行された、この日は臺都では東、南門、樺山、建成の四國民學校のプールを會場とし、各國民學校より選ばれた榮えの豆選手二百五十名が所定の會場に參集して待機するうち、定刻九時二十五分プール附近に据ゑつけてあつたラジオの擴聲器をついて中央會場の實況放送が力强く迸り出た、このラジオ司會により全員起立、軍樂吹奏裡に國旗掲揚を行ひ國歌奉唱、宮城遙拜、默禱、水泳界の元老末弘嚴太郎翼贊會長の[illegible]につづいて橋田文相の訓示が放送された

「黑々とやけた君達の元氣な姿を見て非常に嬉しく思ひます、日本は海の國です、海國日本に育つた君達は海を家のやうに親しみ愛し、これを疊の上のやうに乘切る力を持たねばなりません、日本は今大きな戰ひをしてゐます、然し心配はありません、君達の前途は海のやうに洋々としてゐます、君達は只丈夫に元氣に勉强してをればよいのです、今日は大いに愉快に元氣に君達の意氣と技倆を示して下さい」

と結んだ、次で陸相代理木村陸軍次官、及川海相、翼贊會總裁代理柳川副總裁等が交々立つて水の子供達を激勵する言葉が中繼放送され四會場の豆選手達を深き感銘に退ひ込んだ、かくて午前十時男子五百メートル繼泳競泳をトップに都市少年少女の意氣と腕を競ふ競技會の幕が切つて落された、澄切つた水を滿々と湛へたプールには擴聲器を漏れる潮風が靡き、スタンドには父兄や先生、學友達の必死の聲援が亂れ飛ぶ中を未來の飛魚新井、前畑等が母校を雙肩に擔ひ飛沫を上げての健氣な敢鬪振りが展開されたが、各會場ともプールを繞る學校が國民意氣を示して盛會裡に午後零時二十五分盛會裡に大會の幕を閉ぢた（寫眞は建成國民校會場の盛況振り）



蜆採りに賑つた市民ハイク

國民精神總動員臺北市主催、臺北登山會後援の行程十キロ"江子翠大衆ハイク"は十日午前九時臺北萬華驛に參加市民老幼男女併せて三百餘名が集合の上決行され、炎天下をものともせず昭和橋を經て茉莉花の咲き香る畦道を步き江子翠に辿り蜆採り、水浴を行ひそれより江子翠國民學校で晝食、各種の遊藝競技、籤採しにうち興じ和氣藹々裡に午後四時同所で解散したが、久振りの市民ハイクだけに參加者一同は大滿悅であつた（寫眞は市民ハイクの蜆取り）

商業報國に邁進

【新竹電話】新竹商工會議所では商工業振興を圖るため商工業者の經營實況調査を行ふ事となり九日午後二時から市公會堂に市內五十三組合長の參集を求め水いらずで經營現狀に關し隔意なき意見交換を行つたが今後は商人道を遵守し商業報國に邁進する申合せをした

學園の臨戰體制を整備

梁井文教局長の歸臺土產話

【基隆電話】教學新體制の動向、今秋の中等學校配屬將校の補充、今秋の府展審査委員の內定など數々の話題を携へて十日入港の大和丸で三週間振りに歸臺した梁井文教局長の土產話

教學刷新 內地の學校報國團の組織が强化された際に臺灣の報國校友會に於ても學校の臨戰體制がやがて整備されると思ふが、要は學事、體位の向上、勤勞奉仕、非常時訓練と云つたものを一體的に步調を進めてゆく必要があるのではないか、所謂教學刷新とは時局を十分認識して教職員、學生生徒關係者が一體となりこれ以上の大國民錬成に邁進して學校報國に貢獻しなければならないと思ふ、その具體的の方途は落着いてから決めることにしてゐる

府展審査委員の內定 府展審査委員は四名內定して來た、顏觸れについては何れ發表になるがその人選には藝術家連中とも相當意見をたたかはせて來たので臺灣の事情をよく吞み込んでゐる人達で、おそらく臺灣畫壇の諸君も滿足して喜ばれることと信ずる、かかる時代であるから繪畫藝術に於ても國民體力强化の一環を充實した力强さを以つて彩管報國に邁進されんことを希望しさう云ふ力作が今秋の府展に出品され臺灣畫壇を飾ることを期待してゐる、それから今度佛印に於て開催される國際文化振興會主催の日本畫展がその歸途臺灣でも開催される豫定らしいがそのことは全然はつきりしてゐない

白衣の勇士に人形を贈る

乙女ら臺北陸軍病院で奉仕作業

聖戰第一線の皇軍將兵を想へば無爲に過してはならぬと臺北市家政女學校では同校卒業生中職業戰線に起つ臺北市在住者の一部二十名と卒業後も修業學校に通ふ同校研究生三十名、計五十名を十日の日曜日に招集し江原校長、末次、伊藤四教諭が引率して午前十時南門町の陸軍病院本院を訪問、四班に分つて一班より三班までを被服のつぎあて襟の縫ひに、四班を繃帶の卷[illegible]にとそれぞれ分擔し正午過ぎまで銃後乙女の赤心を披瀝して汗の奉仕作業を行ひ白衣の勇士を慰問させたが引續き之らの乙女奉仕隊員が兩起奉公の念に燃えつつ只管慰安を期ける傷病勇士を慰むべく謹搦りで飛躍まめて作つた人形に"祈御全快"と水莖の跡も麗しく書かれた赤いリボンを附けてこれを白衣の勇士全員に贈つた（寫眞は奉仕の乙女達）

女青團員登山指導

大屯山系竹仔湖へ

銃後女性の心身鍛錬と體位向上を目ざして計畫された臺北州主催、臺灣山岳會後援の州下女子青年團幹部登山指導は州下各郡部より選拔された女子青年團員七十餘名を以て十日大屯山系竹仔湖コースにおいて擧行された、午前九時半北投驛七星國民學校に集合、折柄の炎熱にもめげず參加者いづれも前途に希望の樂苦を偲びつつ一步々々力强い足取りで山頂目ざして突進、午後一時には早くも竹仔湖に到着、國旗掲揚、國歌奉唱に次いで嚴かな國民行事をなし大日本帝國の萬歲を聲高らかに三唱更に步を進めて草山を經由、士林までの行程約十六キロを一人の落伍者もなく踏破して午後五時士林驛にて解散した、同日宜蘭、基隆兩市においても同樣行はれた

藝妓投身自殺

臺北市西門町三ノ一九藝妓置屋の抱へ藝妓小蘇若こと鄭ツタ子（二二）は九日午前七時ごろ臺北橋から淡水河に投身自殺を遂げた、原因は失戀らしい

ラジオ

朝

◇六・二〇　ラジオ體操（臺北）今週の指導…第二師範學校宇佐美守

◇六・四〇　朝のことば（東京）基國の力…知識眞治

◇七・〇〇　時事講座（五）（臺北）太平洋問題…太平洋に於て交叉する勢力線（三）渓大教授　桶井

◇七・二〇　政府の時間（東京）「米の供出と消費規正」…食糧管理局長官湯川元威

◇七・三〇　われらのうた（大阪）一、國民頌我の歌　二、警防團歌　三、南進日本の歌…木曜會

◇七・四〇　季節の手帖（東京）朗讀―蝉（古川緑波作）岡本アナウンサー、合唱―セミの唄（サトウハチロー作詞、細川潤一作曲）キング兒童合唱團、物語―新三と蝉（安井榮作）原泉子

◇八・〇〇　常磐津（東京）大森彥七…常磐津小文太夫、三味線常磐津文字太夫、常磐津小文字之助、上調子常磐津文字之助

◇八・二五　音の郷土めぐり（名古屋）

◇八・三〇　浪花節（東京）別所民部…早川燕平

◇九・〇〇　時局談話（東京）勤勞時間の整備强化…銓衡―本位田祥男

◇九・三〇　詩吟（臺北）福井蘇州

◇九・四五　ギター獨奏（臺北）（イ）スキート・パイ・エンド・パイ（ロ）斬新れる秋風（ハ）原始的な舞踊―菱原三智雄

◇七・二五　ニュース（臺北）

◇七・三五　朝の音樂（レコード）（臺北）音樂祭一樂團「ラインの黃金」神々のヴァルハラへの入場と近衞（ワーグナー作曲）

◇八・四〇　夏の學校放送（東京）一、音樂劇乙軍歌（レコード）二、お話歐洲の戰爭（岡村二一）

◇九・四五　料理の栞（臺北）生肉を主とした夏向料理（共四）小林英一

◇一〇・〇〇　幼兒の時間（東京）リズムアソビ…村山道子外

◇一〇・二〇　家庭婦人の時間（東京）日やけの效果…醫博萩谷良知

◇一〇・四〇　音樂（レコード）（東京）

◇一一・〇〇　夏期教育特別講座（東京）

◇一一・三〇　家庭百科問答（臺北）湖飯の腐敗を防ぐには

◇一一・三五　日用品小賣値段（各局）

晝

◇〇・〇五　戰場への放送―吹奏樂（廣島）吳海軍軍樂隊　一、序曲「ポルテイチの啞娘」（オーベル作曲）二、圓舞曲「美の泉」（ワルトトイフェル作曲）三、ハンガリア狂詩曲、第六番（リスト作曲）

◇〇・三〇　ニュース（臺北）

◇一・〇〇　家庭の時間（東京）物語…本丸（林芙美子作）河村貞子

◇五・〇〇　ニュース（臺北）

◇五・四五　島民歌謠（臺北）臺北オラトリオ協會　一、島のみのり　二、生命新たな暁に

◇五・五五　コドモニュース（臺北）

◇六・〇〇　少國民の時間（廣島）老松國民學校六年鍾其榮

◇六・二〇　講演（臺北）共榮圈下佛印の現況…宇田警

◇六・二五　時事總演聽答（臺北）

◇六・三〇　シンブン（東京）

◇六・三〇　講演（臺南のみ）新國家道德の樹立提唱…高雄州總務課長小副川男

◇六・五〇　ニュース（臺北）

夜

◇七・〇〇　少國民の時間「李仁錫上等兵」山口正明（臺北のみ）童話

◇七・〇〇　少國民の時間（臺中のみ）お話水牛の話…赤木通男

◇七・二〇　政府の時間（臺南のみ）お話飯塚得久保嘉治

△臺北地方　南西の和風晴後曇雨

△北部地方南西の和風晴一時驟雨

△昨日の氣溫

最高　三四・〇度（午後二時）

最低　二七・〇度（午前七時）

（臺北氣象臺發表）

高千穗丸（九日）夜來低氣壓の影響を受け風波强かりしも十日朝より次第に凪ぐ、十一日午後三時港外着豫定、烏賀陽臺大講師野淵臺電理事、古屋拓殖士、牧野興亞化學產業社長等の諸氏ほか多數（十日着無電）

●商業登記公告　新竹州新竹[illegible]昭和十六年七月　日[illegible]　臺北地方法院新竹出張所

●登記公告　[illegible]　昭和十六年八月　臺北地方法院基隆出張所

●[illegible]　昭和十六年八月九日登記　臺北地方法院竹東出張所

陸、海、空軍御用　ガソリン・石油の代用品（申込次第說明書進呈）

クリオイル　クリオイル　クリオイル

工場の機械器具洗滌に！！　紡績纖維類の洗滌に！！　ウエスの更生に……！！

各種工場に御愛用を乞ふ

一罐十八リットル入

高級國產洗滌液　臺灣營業所　臺北市京町四丁目一番地　濱屋商事株式會社

製造工場・大阪・日本防蟲劑株式會社

株式會社臺灣銀行新株式第三回株金拂込公告

當行新株式第三回株金拂込徵求ノ儀左記ノ通リ決定仕候間期日迄ニ無相違御拂込被成下度此段公告候也

一、拂込金額　一株に付金貳拾五圓也

一、拂込期日　昭和十六年八月二十日

一、拂込取扱場所　當行本支店出張所（八月十三日より取扱開始）

第一銀行名古屋、京都、門司の三支店

追而右期日後御拂込の場合は拂込金百圓に付一日四錢の割を以て延滯利息可申受候

昭和十六年八月

株式會社臺灣銀行

防衛團服　青年團服　壯丁團服　國民服　ゲートル

各種在庫豐富　生產原價提供

臺北市日新町二丁目　株式會社林瑞記商行　電話四〇七九・六三二九番

辯護士　小山內　績

臺北市表町一ノ三二（博物館前）　電話八七四一番　三四四一番（增設）

母ユキ儀病氣療養中ノ處本日午後三時死去仕リ候此段謹告仕候

追而葬儀ハ八月十二日午後五時東門町曹洞宗別院ニ於テ相營ミ申候

昭和十六年八月十日　臺北市明石町四ノ一七

男　外尾市藏

同　外尾兼次

親族代　江塚玄彙

總代　吉田義雄

友人總代　土肥慶太郎

臺灣高級硝子工業株式會社

第貳回決算公告（自昭和拾五年七月貳拾日至昭和拾六年六月參拾日）

貸借對照表

資產ノ部　土地　建物　設備　機械器具　什器　商品　製品　原料品　貯藏品　前受金　假拂金　銀行預金　現金　未收金

負債ノ部　資本金　拂込未濟　積立金　假受金　未拂金　當期利益金

合計

右ノ通リ候也　追而監査役任期滿了ノ處改選ノ結果八十川清、赤松寬、石坂健、何レモ重任セリ

昭和十六年八月八日

萬なかだち

看護婦一名女中一名入用　求職一件一回　金圓貳拾錢　其他一回　金四七拾錢　匿名倍額

看護婦見習募集　內察本人來談あれ　基隆市日新町　片田醫院

看護婦二名採用　本人來談　基隆市　田野醫院

女事務員採用　履歷書持參本人來談午前中　本町四ノ二三　日本貿易

男子生徒募集　規則書は郵稅子　臺北市大和町　土木測量養成所

店員を求む　履歷書持參本人來談　見玉町二ノ一　臺北本商店　電七四六六

求建築技術員　履歷書持參本人來談　勤務場所臺北東門町　指名商會

貸地　共信社　電七一六四

電話高價買入　共信社　電七七六四

資金入用　の方世話します直接御用命　太平町二ノ　雙葉商行　電四三〇〇

家　臺中市內借家八六六　四平月代りに臺北市內借家希望　松田

山葉ピアノ（竪型）中古讓りたし　小泉　電五一二三番

のせ京染　新柄到着　日新町三ノ九　電七五四三番

十二日より十七日まで

今秋流行　單衣の會

西陣御召　多摩結城　伊勢崎銘仙　名古屋帶

十三日より五日間……夏物藏ざらへ　各品特賣

貸衣裳大好評　―御一報次第參上致します―

臺北　松井吳服店

會葬御禮

瑞宏偉大滿

鄭鄭鄭鄭鄭

記成成成成

母黃丁氏蜂儀病氣療養中の處藥石無效八月十日午前二時六十歲を以て自宅に於て死去仕候就而茲に生前の御厚誼を拜謝し謹みて御通知申上候

追て告別式は八月十一日午後四時より五時迄稻江會館に於て自由相營み申候

昭和十六年八月十日

黃國慶醫院　男　黃招春　孫　亮陽　孫　雄慶

弊社電氣工事主任金井良之儀八月八日夜行ニテ高雄方面へ出張ノ目的ヲ以ツテ臺北驛ニテ時間待合中突然腦溢血ニテ卒倒致シ種々手當ヲ盡シタルモ其效ナク遂ニ午後十一時三十分急逝仕リ候ニ付此段生前辱知各位ニ謹告仕リ候

追而告別式ハ本日午後五時樺山町淨土宗別院ニ於テ執行可致候

昭和十六年八月十日

株式會社共益社

齒痛に頭痛はガオガンに限る

臺北市表町二ノ一〇　電話貳八八六番

台湾肛門病院

入院隨時　院長　田村　[illegible]

株式・債券　富榮證券時報

投資者御方はどんな初心の方でも株式を利用する仕方、共他小資金から一切の證券有利な賣買に對する時局の變化を時報として無代で御送り致します。ハガキで御申込次第無代進呈

台北市京町　富榮證券株式會社

債券、公債、擔保低利金融　簡便

○時價の八掛迄、一通より何通でも即時金融致します○

債券賣買値段表

○新發行！！第八回報國債券　壹萬圓（十圓券）五千圓（五圓券）賣値十圓券　十圓　五圓券　五圓

◇御買却の場合は書留郵便で御送券下されば、早速御送金致します。御註文の場合は、左記取引銀行又は振替口座を御利用の上御送金下されば早速御送券申上げます（五通以上御註文の送券料は弊社負擔）

台北市京町一丁目五二　富榮證券株式會社　電話台北二七三九番四二三番　取引銀行　三和銀行本店　台灣銀行文店　振替口座　台北八九九〇番

銘柄	賣値	買値
勸業（七十一回）	[illegible]	[illegible]
復興（五十圓券）	[illegible]	[illegible]
復興（五圓券）	[illegible]	[illegible]
貯蓄債券 十五圓券	[illegible]	九圓七拾錢
報國債券 七圓	[illegible]	四圓八五錢
十圓券	[illegible]	九圓七拾錢
五圓券	[illegible]	四圓八五錢

各地綜合版

幾度か死線乘越え 今ぞ輝く譽の恩賞

東石郡警察課勤務の兩勇士

【朴子電話】輝ける功七級金鵄勲章を賜はつた臺南州東石郡警察課直轄の兩勇士——その中の一人宮田晃警部補は昭和十二年九月召されて"臨の魚部"高橋部隊に應し[illegible]上陸をトップに[illegible]南熱、無錫の激戰地を轉戰して更に[illegible]作戰に參加し勇猛果敢、殊勳多[illegible]を[illegible]らし武勳を建てて昭和十三年三月歸還、[illegible]助役として部隊中の[illegible]警察官で氏に恩賞の[illegible]を[illegible]

斯かる恩賞を拜し感激に堪へません、自分は何んの働きもなくこれ皆部隊長殿始め戰友のお蔭であると感謝して居ります、今後は一層奮勵して皇國の御高恩に粉骨碎身する覺悟であります（寫眞は宮田氏）

また高松勝上等兵は事變勃發の十二年十月佐藤部隊に參加し機關銃を肩ちまくつて[illegible]から武漢三鎭攻略に參加して引續き海南島敵前上陸を敢行し幾多激戰に死線を乘越えて武勳を建て十四年六月除隊歸臺した眞面目な警察官として信望をあつめてゐる

別に恩賞に浴する程の働きもせず只々軍人として上司の命を守つたに過ぎませんのに本日行賞の榮に浴し今更申譯ない次第です、今後銃後の一員として心命を皇國に捧げ御高恩に報いる決心です

と感激の面持で語つた（寫眞は高松氏）

羅東郡の女青團員 指導者錬成會終る

【羅東電話】羅東郡主催の女子青年團員指導者錬成會は十日午後二[illegible]

宜蘭市で防訓打合會

【宜蘭電話】宜蘭市では來る二十一、二日行はれる本年度第一次第[illegible]二期防空訓練の實施に際し、さきに任命された宜蘭市防護團並に市內三分團の團長、副團長等を召集して十三日午後八時より市役所會議室にて防訓打合會を催すことになつた、なほこの打合會では十八日に實行する[illegible]並に今次防訓の重點に就き協議することになつてゐる

時局懇談會の先陣

岡山郡下で盛大に開催

【高雄電話】皇民奉公會主催、高雄州廳[illegible]、軍司令部及び督府情報部後援の時局懇談會の皮切りは十日午後三時から高雄州岡山郡路竹國民學校で折柄降りしきる豪雨の裡に華々しく開催された、路竹を中心とする附近街庄民を始め中堅青年層、有識者等六十名が軍より派遣された[illegible]中佐、[illegible]皇民奉公會高雄州支部生活部長と膝を交へ腹藏なき意見の交換を行つたが午後七時半から[illegible]らは[illegible]中佐、[illegible]生活部長、地元青年の座談會を開催、[illegible]の日本人たらんと志ざす人々は堂に溢れ盛況裡に時局認識の映寫會が催されて意義ある第一日を終了、二日目は十一日楠梓國民學校で開かれる

全島小作官會議

十五日日月潭林間學校で開催

【臺中電話】總督府主催の全島小作官會議は十五日午前九時から日月潭林間學校にて開催されるが出席者は各州廳の小作官、總督府から山分事務官を始め各關係課長等三十五名、十六日は大屯郡[illegible]庄の[illegible]施設を視察して散會する筈、打合事項は左の如し

一、適正小作料の設定

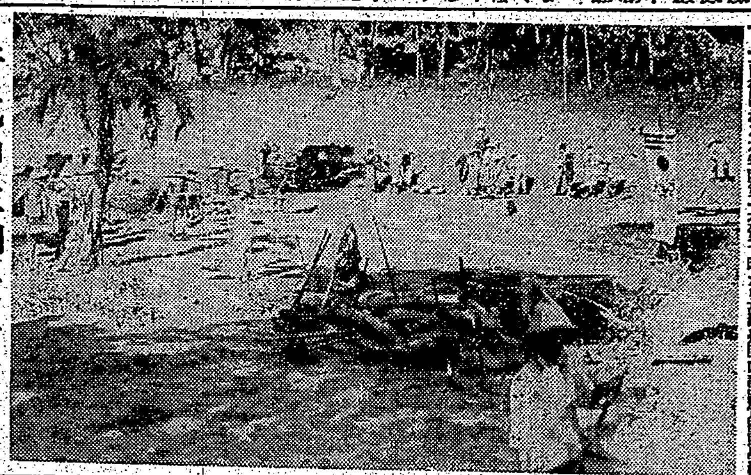
二、物納小作料を金納化する件

三、小作料統制令に基き設定したる契約書の集計に關する件

四、小作料平均化の現狀に關する件

五、臨時農地價格統制令第四條による率の制定に關する件

見本市座談會 臺中州商工水產課にては大阪見本市の開催を視察し八日午後六時から日之本に關係者二十餘名を招き見本市に關する座談會を開催した



新化神社御造營 着々と進捗

部落民擧つて奉仕作業

【新化電話】臺南州新化郡新化神社御造營工事は保甲民、各部落民の奉仕作業に依り着々進捗を見つつあり去る三日には新化[illegible]株式會社員約三十餘名及び奉公會新化分會(部落會員)約八十餘名が午前七時先づ神社に參拜し後監督員の指導を受け午後六時まで滿き汗を流したが、更に九、十兩日の休日を利用し郡下の重要組合役職員二百餘名も合宿して聖なる奉仕作業を行つた（寫眞は新化神社御造營の奉仕作業）

自助會と表裏一體

花蓮港廳下高砂族の奉公運動

【花蓮港電話】花蓮港廳下の山地高砂族に對する皇民奉公運動の趣旨を如何にして徹底せしめるかについては關係當局が夙て慎重研究を進めてゐたが、この程大體方針を決定した、即ち從來山地高砂族の修養團體として自助會が設立され產業、敎化その他一切の部門を通じて皇國民陣の鍊成に邁進しつつあるので新に奉公會の下部組織を設置せず 下六百萬島民に盛り上りつつある皇民奉公運動を右の組織に結びつけ表裏一體となつて從來の自助會を一層强化擴大し奉公精神を强くして全高砂族に臣道實踐と八紘一宇の理想を徹底せしめる方針である

花蓮郡でも開催

正田中佐ら熱辯を揮ふ

【花蓮港電話】花蓮港廳下に於ける皇民奉公會主催の時局懇談會の皮切りは十日午後七時半から花蓮郡[illegible]庄新城武德殿で開催、[illegible]秋本事務官、軍[illegible]正田中佐の講演があり終つて時局映畫があり盛況であつた、第二回は花蓮郡[illegible]國民學校で開催される

宗教奉公會

花蓮港で設立座談會

【花蓮港電話】花蓮港廳下に於ける宗敎各派を打つて一丸とし皇民奉公の根本理念に則り皇國精神と職域奉公により以て高度國防國家建設の一翼たらしめる目的の下に花蓮港廳ではこの度宗敎奉公會を設置することとなり八日午前九時から軍事後援會館に於て廳から田中總務課長、長尾[illegible]、キリスト敎、天理敎、神光敎各派代表者及び皇民奉公會廳支部文化班員が十數名出席、國民行事、大詔奉讀を行つてのち座談會に移り田中總務[illegible]長とな[illegible]會の[illegible]あり宗敎奉公會の結成に就ては皇民奉公會の指導の下に運動を進める事に決定、次に提出案の審議に入り各代表の要望提出となり審議[illegible]に大修正を加へ修正案を[illegible]として會則を承認し改めて各代表と午餐を共にして散會した

同會の主なる事業は宗敎家の奉公會、皇道宣揚發展會、青少年の信仰指導、宗敎に關する調査並に信仰指導者會、敎化事業並に社會事業の助成、印刷物の刊行などである

部落共同田植に奉公班活用

【臺南電話】斗六郡では一新作戰の付近部落の新しい試みとして各甲每に組織された奉公班に田植班を設けてその甲内の植付は全部田植班の手により行ひ郡下一般に勤勞協助の實をあげてゐる

宜蘭市月例會

【宜蘭電話】宜蘭市月例會は十二日午後一時より市長公室に開催、奉公會の運營並に市區改正に關する[illegible]前通りの住宅立退き方促進に關する件其他を協議する筈

北斗郡國民學校長異動

臺中州北斗郡では鹿井沙山國民學校長の[illegible]北斗[illegible]校長就任に伴ひ去る七日附を以つて左の如く同郡下の國民學校長異動をなした

鹿井沙山國民學校長

命北斗農業實習學校長 市田北斗東國民學校長（新原郡）

命溪子國民學校長 松村二林東國民學校長

命北斗東國民學校長 神村大城國民學校長

命二林東國民學校長 栗木竹塘國民學校訓導

命沙山國民學校長（新任） 熊本[illegible]國民學校長

命大城國民學校長（新任）

黑谷氏企畫部入り 都市設計の權威者臺中州嘱託黑谷了太郎氏は今回企畫部へ入る事となり十一日發急行にて出發する

角田式正條器

一巡査の考案

【臺南電話】虎尾郡では正條密植を勵行せしめるため角田式正條器を使用その徹底を期してゐるがこれは同郡警察課埤頭派出所勤務の角田巡査により考案され竹を井桁に組合せた使用簡便なもの、五日同地方の米增產推進に赴いた一番ヶ瀨知事も"なかなか熱心な人がゐる"とて角田巡査の努力を稱揚してゐた

宜蘭市接客業者に 防諜標語短冊配布

【宜蘭電話】宜蘭警察署では臺北州防諜標語作製の「うつかり喋べるなしつかり防諜」「ないしよないしよで軍機が洩れる」「長期戰スパイを防ぐ國が勝ち」等の防諜標語短冊を市內接客業者にそれぞれの客室數に應じて配布、ともすれば緩み勝ちな市民の防諜への關心を引締めることになつた

國語普及も隣組で

奉公班毎に夜間講習會

【新竹電話】新竹州大溪郡では皇民奉公運動の積極的展開と共に國語常用も下部組織からと各奉公班を通じての國語獎勵に乘出してゐる、卽ち奉公班每に講習所には遲くとも一區、講習期は殆ど每日と云ふ風に夜間國語講習會とも云ふべき[illegible]國語講習會を開かせ講師には男女青年團員が當り先づ日常の使用語たる"お早う御座います、今日は"から漸次相當立つた國語を習得させると云ふのであるが又之は近隣との親睦を圖る集會にもなるので一石二鳥の效果として成果が期待されてゐる、一方州當局でも積極的に國語常用化に拍車をかける事になり目下方法その他につき具體案を練つてゐるが先づ最初は「市會の申合せはなるべく國語で」を呼びかける事になり又場合によつては國語推進員なるものを設け中堅階級の家庭語使用を見つけ次第注意をあたへ家庭語一掃を圖ると云ふ方法も研究中の模樣である

奉公會宜蘭市支會 下部組織整備す

十五日十一區會一齊に結成式

【宜蘭電話】宜蘭市では曩て市內六百餘の奉公班の世話役を選定中だつたが漸くその人選も決定を見たので來る十五日午前七時半より市內十一區會の結成式をそれぞれの區域に於て擧行、市側からは鳥海市長、中山助役、洞口庶務課長が各區に分つて出席する、猶この結成式に依つて皇民奉公會宜蘭市支會の下部組織は一應成立するので二十五、六日は[illegible]區域內の八區會、二十七、八、九日は南町、東町、北町の新市域三區會に[illegible]を行ふがこの際[illegible]

女給を刺殺

【臺南電話】痴情の殺人事件——十日正午頃臺南市港町二ノ一二天國カフエー女給ヨシ事吳氏紅緞(二三)が西門町四ノ一三七玉突屋[illegible]俱樂部主人王欽(三〇)から刃渡り七寸の刺身庖丁で腹部を突刺され大腸露出の[illegible]事切れた加害者はその足で[illegible]の魚塭で投身自殺を遂げたが犯行の原因は女に同棲を迫つたがはねられ、かつとなり殺害したものらしい、同女の養母も右肩に全治二ヶ月の重傷を負つた

八堡圳水組增員 員林[illegible]水利組合では土地改良事業等の目的完遂に邁進するため今回理事一名、技師二名、書記二名、技手三名、監視員二名合計十名の大增員を斷行し近く任用する筈である

"南洋の旅"を語る 本社高雄支局主催座談會

女性の雄飛を期待 (4)

第二世への認識不足を慨く

大竹支局長 第二世の生徒はヤンキー臭みがありませんか

岩石君 日本語と英語をチャンポンにして話してゐますから多少そんな臭みがありますね

玉那覇君 僕はダバオ出身なのですが、どうも今までの祖國は第二世に對する認識に缺けてゐると思ふのです、もつと第二世を愛する氣持を抱いていただきたいと思ひます

大竹支局長 岩石先生にお尋ねしたいのですが、第二世の結婚問題はどんな具合ですか、現地の青年は相當惱まされてゐるのではないでせうか

岩石教諭 この問題は海外に雄飛する青年にとつて重大問題です、現に向うでは相當惱まされてゐる模樣です、でこれからは出來ることなら結婚した若い夫婦を雄飛せしめるに限るのです、現地にはミンタル女學院もあり、邦人の娘さんも相當居るので、この點は幾分[illegible]て來たのです、現地の娘がもつと積極的に結婚する氣持になり、理想のみを考へなければなんとかなると思ふのです、なかなか二世の娘さんも料理が上手で、私等一行が御馳走になつたときは、實に旨かつた

大竹支局長 向うでは男と女の比率は如何なんですか、現地では娘が不足なのですか

井上教諭 數的には現地だけでなんとかなる筈です、然し混血兒が多いのでやつぱり思ふやうに行かないのではないでせうか

大竹支局長 民族の發展は男と女が渡つて、即ち夫婦者の雄飛に依つてより良く强力な發展が遂げられるのではないでせうか、この點に於て十八歲だとか、十九歲だとか云つて若いから結婚させぬなど云ふことは問題外で、若い者なればこそ男女一緒になつて共に海外に進出するのが本當ではないでせうか

岩石教諭 この問題は是非なんとか解決して青年が安心し海外で働くことの出來るやうにしなくてはならぬと思ひます、ですから海外に行く者は早く嫁を入れ[illegible]に就職する所ですね

大竹支局長 これからは北進する北滿への女性のみならず、南進する女性軍が必要と云ふ譯ですね

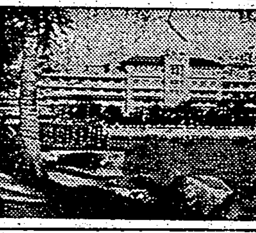
日高記者 皆さん（生徒に向つて）も女性の進出は賛成でせうね（拍手）

大竹支局長 皆さんの勤め先は決定したさうですが、待遇はどの位なのですか

岩石教諭 それはちよつと發表しかねますが商業卒で六十ペソ(日二十四圓)位です、生活は二十五、六ペソで出來るさうですからこの待遇は決して惡いことはありません

大宮記者 同合校長先生から前にお話しがありましたが向うでは皆さんの雄飛して來るのを大變歡迎し就職も豫想以上に各方面から大量の申込みがあり半分しか應じられなかつたさうですが皆さんの勤め先は大體どんな方面ですか

岩石教諭 ダバオで決定したのが太田興業、竹内商店、古川拓殖、飯衛商店、ダバオ商會、森岡商店、竹川商店、朝日軒雜貨部、大方商店、阪井商店、ミンタル鐵工所、松尾商店等各一流です、マニラでは太平洋行に二名決定してゐます、まだ前にお話しした如く殺到されたかつたマニラ、セブ方面はこれから手紙で商店を決定する譯です



大宮記者 皆さんは向うの商店、會社を見て來たのでせうがどうです、卒業後向うで働く氣持をきめましたか、また勸められるやうなことがありましたか

尾方君 向うの會社では上下の者が親密で實に愉快に働いてゐるので自分等も面白く働けると思ひ早く渡りたいと念じこそ致しますが氣を弱めるやうなことはありませんでした

大宮記者 尾方さんの話を聞いて頼もしく思ひました大いに將來はやつていただきたいです、次に日本商店に對しアメリカ人や派遣されて來たアメリカの兵隊はどんな態度を示してゐるのですか、邦人商店で話を聞きませんでしたでせうか

岩根君 私が見學した店の主人は決して日本商店に對するデモはないから安心して下さいと話してくれた、アメリカの兵隊は日本人の商店に來て商品を買つたり邦人經營の寫眞屋で盛んに寫眞を撮るさうですから餘り戰爭する氣持はないやうですね（寫眞はマニラホテル）

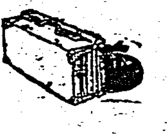
出席者

高雄商業學校側
同合校長、岩石、井上兩教諭、玉那覇仁榮君、尾方典夫君、蒔澤信雄君、[illegible]君、[illegible]君
玉井清水君
本社高雄支局側
大竹支局長、日高、大宮兩記者

日赤へ寄附 臺北市[illegible]町、[illegible]大郎氏は九日日本赤十字社臺灣支部へ金一千圓を寄附した

老春 (170)

川口松太郎作
伊勢良夫畫



失踪 (10)

宮田部落長の復歸運動が、はつきり表面へ出て來ると、不賛成の教官も少くなかつた。土屋の云つた通り、松谷教官一派の反宮田派は、露骨に不賛成を示して、

「部落の規則を、さう簡單に變更するのは、全體の爲によくない」

と、曾つて教官盟議に反對だつた連中も、和知や得能の主張に賛成しないのだ。

「いやな奴らだな」

和知も得能もくさ〳〵し初めた

「松谷を部落長にしようといふ運動が仲々根強いんだ」

「どういふ利害で、松谷を部落長にしようといふのだらう」

「何かあるんだね、何か黙契があつて、それで賛成してゐるやうに思へる」

「然し、この事は、必ずしも多數決を必要としないのぢやないか。部落長の採決一つで決定して差支へない問題なんだらう」

「然し、部落長はああ云ふ臆病な人だから、自分の意見を強く主張しやうとはならない。そこが曲がゆいんだ」

「全く、曲がゆい」

教官は、取消の必要なし——部規程の一部を改正しようと云ふ和知や、得能の運動に、賛成者が十二名、反對者十一名。裏面工作では[illegible]度不明者があつて、三人の態度の見透しがまるきりつかなかつた。

長引けば長引くほど、宮田を引戻す事がむづかしくなるので、

「先生、かういふ結果になつてゐます」

と、二人は、警官の結果を部落長室へ持つて行つた。

「反對者が十一人もあるのに驚いてしまひました」

「なる程どれ」

部落長は相變らず眼鏡越しに笑ひかけて、

「若い人たちが反對して、年長者が賛成なのは皮肉だね」

「何か理由があつてこんな變態を取るのだと思ひます」

「態度不明の三人が、反對に加はれば否決されるんぢやないか」

「さうです」

「心細い結果だね」

「全く、心細うございます」

「それぢやアね」

やがて部落長は、眼鏡を外して二人の顔を見くらべると、

「君たち、僕のたのみを聞いてくれないか」

「はあ」

「實はね」

何か云ひかけたが、立上つて、後の扉をしめ切つた。空は晴れてゐるが、消え殘る雪が凍てついて寒さの激しい日だつた。

部落で、こんな騒ぎの初つてゐる頃、上野の宿屋では千枝子が、三石へ歸る仕度をすませ宮田とお名殘の食事をしてゐる。

云ふだけの事も云つてしまひ、心持の打合せもすんで、お互ひに暫らくは、自重しつつ時の來るのを待つより外はないのだつた。

やがて、時間が來て、二人とも言葉少く、驛へ行つた。千枝子が汽車へ乘り込んでも、もう云ふ事はなかつた。潤んだ眼で、もの悲しさうに宮田を見てゐると、千枝子と何時逢へるか判らない淋しさを包んで千枝子を見まもる宮田を、——少年、少女の別れのやうに、目をうるませて立つてゐた。

間もなく發車のベルが鳴つた。

窓越しに握り合せた掌の熱さが、今更二人を悲しませた。

「お大事にゐて下さい」

ハンカチで目を押へて千枝子が云つた。

「君も——君も」

と、汽車を追ひかけて宮田も大聲にどなつたのだ。

三菱鉛筆
エンピツは短かくなるまで使ひませう！
ブツシ アイゴ

國策實行に、修養慰安に
特別附錄 世界大戰一覽地圖（表） 獨ソ戰爭地圖（裏）
歐洲はなき安局下、ラヂオに、新聞に、坐右に備へて絶好重寶！ 正確の特別地圖
▲人類救濟の大使命（全智人の覺悟を望む）…元總理大臣 吉田茂
▲資源動員が開始されました（[illegible]）…[illegible] 松村敬一
▲國民文學を語る（これからの小說・行き方を[illegible]）…[illegible] 井上司朗
▲越智日太兵衞氏傳（五分間傳記）…西村鎮彥
▲かうすれば食糧は心配がない…[illegible] 丸本彰造
これからの見方考へ方…陸軍中佐 鈴木庫三
厚生大臣賞に輝く 地下の產業戰士座談會
家 諏訪三郎
永遠日本の問題作品！ 果然！各方面で大評判！
日本人的感激をもつた時局小說！之こそ新國民文學！！
▲現代小說 海鱸の茶碗…堤千代
▲評判小說 國は呼ぶ…菊池寬
▲問題小說 地球の屋根…大下宇陀兒
▲銃後小說 街の戰友…竹田敏彥
▲時代小說 奉公身命…山本周五郎
九月號 キング
▲空と海決戰のとき
▲隣組交際のコツ（上手と下手）
▲[illegible]の力…！歌へ！そして[illegible]！
▲科學ニユース…
▲發明新設計…
▲誌上國民回覽板…
▲名園…
▲水の科學（家庭科學何故々々問答）
▲英米罪惡史（アメリカの卷）…吉田三郎
戰爭實話 魂傳令す…棟田博
死を恐れざる日本軍人の責任感！見よ敵艦か陣中死生の関を脫して、遂に奇蹟の生還！
●定價五十五錢（送料二錢）
右の外各種重要記事・特輯發報滿載！！
東京小石川 大日本雄辯會講談社發行 振替東京三九三〇
百難突破の精神彈藥！！

强力ビタミンA.D.臟器ホルモン綜合劑
オオコンリオン
學校奉仕品アリ
强腦 强精
出せ……一億の底力！
相互の體位を常に最上のコンデシヨンに保つて持場々々を精進することです
中年後機能衰退、視力減退、何んとなく疲勞し勝ちの方冷症の方、常に病弱の方は進んでオオコンリオンの愛用に依て明朗なれ。定價一、五〇 三、〇〇 八、五〇
母體の强化と愛兒の根本的改善向上の爲めに弱體强化劑コンリオンの連用に依て目的を達せられん事を。
定價一、〇〇 一、八五 五、〇〇
デパート有名藥店にあり
臺北市新起町二丁目 日本水產研究所
强力ビタミンAD 有機カルシウム 綜合劑
增血 强壯 コンリオン
姙產婦 小兒用

病菌への直接的殺滅作用と
自然治癒機轉の促進
凡ゆる化膿症に
最高度の
純正化學療法劑
ザオキンは生體內に攝取され、その有效成分は、體內の凡ゆる部分に潜伏してゐる有害菌體(淋菌、連鎖狀球菌、葡萄狀球菌、大腸菌、感冒菌等)に向つて突き進んで行く力が强く、而もそれ等の有害菌に遭遇して直ちに之を滅殺し、或はその活動力を脆弱にして白血球の喰菌作用を旺盛ならしめるのである。
嘗つてエールリツヒによつて初めて提唱された化學療法の學說に從へば、ザオキンは實に化學療法の眞價を發揮する最高度の純正化學療法劑である。
ザオキンの效果が迅速なる所以は、ザオキンが有效成分を最も高率に含有し、最高純度の化學療法劑であり、體內部より病原の殺滅作用と自然治癒機轉を促進するが故である。急性慢性症狀の消退に對して極めて短期間に奏効し、僅か數日にして痛みを止め、尿を清澄にし、膿球を消失せしめて漸次治癒に導く事實は幾多の治驗例により實證されてゐる。又凡ゆる化膿症に對しても快心の治療效果を發揮し、その多角的效果が立證され醫界の賞讚を集めてゐる。
急性、慢性淋疾・化膿性婦人科疾患・扁桃腺炎・感冒・中耳炎・齒槽膿漏・面皰・膀胱炎・第四性病・腎盂炎・其他の化膿症
藥價低廉
50錠 ￥1.50
100錠 ￥2.80
180錠 ￥4.80
250錠 ￥6.50
全國藥店にあり
東京神田神保町
アルス藥品部
振替東京71319
電話九段2175、2176
ザオキン
ZAOKIN